PC-MV7xDX/U2、PC-MV7xDX/PCI、
PC-MV5xDX/U2、PC-MV5xDX/PCI

TV キャプチャ ユーザーズガイド

本書には、本製品をお使いになるうえでの注意や使用方法が記載されています。
本書をお読みになる前に、別紙「はじめにお読みください」を参照して本製品のセットアップを行ってください。

本書の使い方

本書を正しくお使いいただくための表記上の約束ごとを説明します。

■文中マーク／用語表記

注意マーク

⚠注意 製品の取り扱いにあたって注意すべき事項です。 この注意事項に従わなかった場合、 身体や製品に損傷を与えるおそれがあります。

メモマーク

メモ 製品の取り扱いに関する補足事項、 知っておくべき事項です。

参照マーク

▶参照 関連のある項目のページを記しています。

• 文中 [　] で囲んだ名称は、 操作の際に選択するメニュー、 ボタン、 テキストボックス、 チェックボックスなどの名称を表わしています。

■本書に記載された仕様、 デザイン、 その他の内容については、 改良のため予告なしに変更される場合があり、 現に購入された製品とは一部異なることがあります。

■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、 万一ご不審な点や誤り、 記載漏れなどがありましたら、 お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■本製品は一般的なオフィスや家庭の OA 機器としてお使いください。万一、一般 OA 機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、 高い安全性が要求される用途には使用しないでください。

・一般 OA 機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときはご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全に行ってください。

■本製品は日本国内でのみ使用されることを前提に設計、 製造されています。 日本国外では使用しないでください。 また弊社は、 本製品に関して海外での保守および技術サポートを行っておりません。

■本製品のうち、 外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等 （または役務） に該当するものについては、 日本国外への輸出に際して、 日本国政府の輸出許可 （または役務取引許可） が必要です。

■ 本製品の使用に際しては、 本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。 特に、 注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

■ 弊社は、 製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、 記憶されたデータが消失 ・ 破損した場合については、 保証しておりません。 本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、 本書に記載された注意事項を遵守してください。 また、 必要なデータはバックアップを作成してください。 お客様が、 本書の注意事項に違反し、 またはバックアップの作成を怠ったために、 データを消失 ・ 破棄に伴う損害が発生した場合であっても、 弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、 弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、 本製品の購入代金と同額を上限と致します。

■ 本製品に隠れた瑕疵があった場合、 無償にて当該瑕疵を修補しまたは瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、 当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

目　　次

第 1 章　お使いになる前に

第 2 章　使ってみよう

第 3 章　付録

第1章

お使いになる前に

■この章でおこなうこと

本製品をお使いになる前に設定することや、本製品をお使いになるうえの注意事項を説明しています。

1.1 注意事項

本製品をお使いになるための注意事項を記載しました。お使いになる前に必ずお読みください。

- **あなたが録画・録音された映像や音声は、個人として楽しむなどの他は、著作権上、権利者に無断で使用できません。**

  テレビ放送や録画物などの映像や音声は、著作権法で保護されています。

- **著作権保護用の信号（コピーガード等）付きの映像を録画することはできません。**

  市販の DVD-Video やビデオテープなど著作権保護用の信号付きの映像は、録画せずにお楽しみください。

- **大切な録画の場合は、あらかじめテスト録画を行い、画質や音声等に問題がないか確認することをお勧めします。**

  万一、録画・録音されなかった場合の内容の補償については致しかねます。あらかじめご了承ください。

  また、テスト録画をしたあとはハードディスクの空き容量が減少しますので、テスト録画したファイルを消去してからお使いください。

- **テレビやビデオを見たり、録画をするときは、他のアプリケーションを動作させないでください。**

  テレビやビデオの映像を見たり、録画しているときはパソコンに大きな負荷がかかっています。他のアプリケーションを動作させた場合、システムが停止（ハングアップ）したり、コマ落ちしたり、音とびなどが起こることがあります。

- **録画予約した場合は、録画終了時間までパソコンがシャットダウンしたり、サスペンドや休止状態にならないように設定してください。パソコンがシャットダウンしていたり、サスペンドや休止状態になっていると録画予約した時間になっても録画されません。**

- **録画予約をする場合は、パソコンの日付や時刻が正しく設定されているか確認してください。**

  パソコンの日付や時刻が正しく設定されていない場合は、録画予約した時間に正しく録画が開始されません。お使いのパソコンのマニュアルを参照して日付や時刻を正しく設定してください。

- **ハードディスクを FAT 形式でフォーマットしている場合は、1 ファイルに 4GB 以上の容量を保存できません。**

1.2 PC98-NX をお使いの方へ

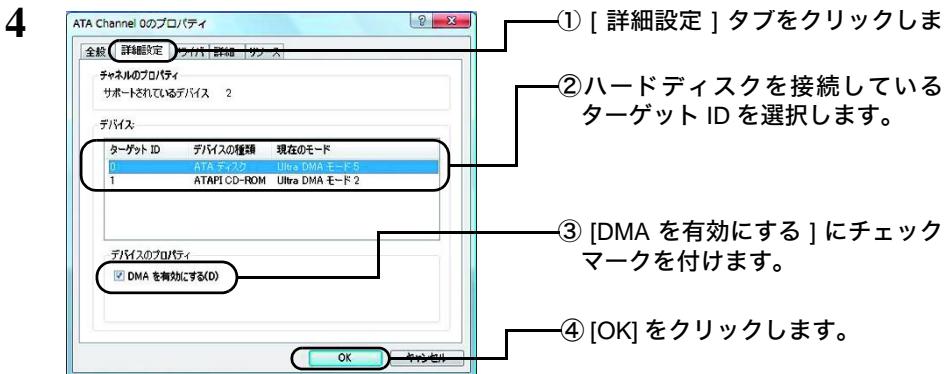
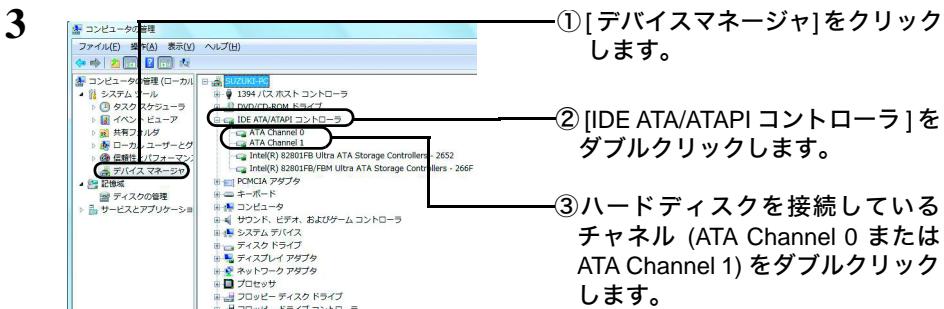
● CyberTrio-NXがインストールされている機種では、CyberTrio-NXをアドバンストモード以外のモードで使用していると、本製品のドライバをインストールできないことがあります。パソコンのマニュアルを参照し、ドライバをインストールする前に、必ずアドバンストモードに変更してください。

メモ CyberTrio-NX とは、 パソコンを使う人ごとに、 Windows の動作範囲やアクセスできるフォルダを限定するための機能を持ったソフトです。 CyberTrio-NX がインストールされていると、 タスクバーに CyberTrio-NX のインジケータが表示されます。 詳しくは、 パソコン本体のマニュアルを参照してください。

● スリープボタンは使用しないでください。

スリープボタンでのサスペンド／レジューム機能 （消費電力を減らすための機能） を使用すると、 システムが正常に動作しなくなることがあります。

メモ サスペンド／レジューム機能によってシステムが正常に動作しなくなったときは、 Windows を再起動してください。

1.3 DMA の設定

ハードディスクが DMA 転送 (＊) をするように設定します。

＊ CPU を介さずにアクセスする高速な転送方式

※ パソコンの機種によっては DMA 転送に対応していないものもあります。 パソコンのマニュアルを参照してください。

■ Windows Vista の場合

1 ［スタート］ をクリック→ [コンピュータ] を右クリック→ [管理] をクリックします。

2 「続行するにはあなたの許可が必要です」 と表示されたら 、 続行をクリックします。

3

① [デバイスマネージャ] をクリックします。

② [IDE ATA/ATAPI コントローラ] をダブルクリックします。

③ハードディスクを接続しているチャネル (ATA Channel 0 または ATA Channel 1) をダブルクリックします。

4

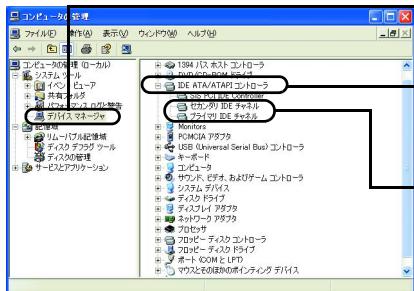
① [詳細設定] タブをクリックします。

②ハードディスクを接続しているターゲット ID を選択します。

③ [DMA を有効にする] にチェックマークを付けます。

④ [OK] をクリックします。

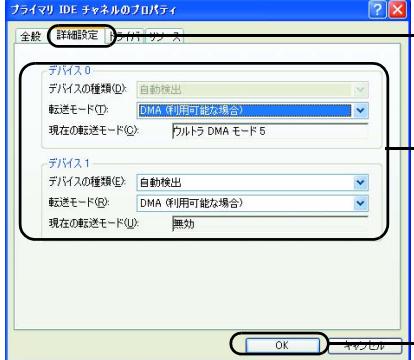
5 メッセージに従ってシステムを再起動します。

以上で、 DMA の設定は完了です。

メモ　パソコンの機種によっては、 DMA 転送に非対応で、 メディアのデータが正しく読み出せないことがあります。 その場合は、 ［DMA を有効にする］ のチェックマークを外してください。

■ Windows XP の場合

1 デスクトップ画面の ［マイコンピュータ］ （Windows XP の場合は、［スタート］ － ［マイコンピュータ］） を右クリックします。

2 メニューが表示されたら ［管理］ をクリックします。

3

①［デバイスマネージャ］ をクリックします。

②［IDE ATA/ATAPI コントローラ］ をクリックします。

③ハードディスクを接続しているチャネル （セカンダリまたはプライマリ） をダブルクリックします。

4

①［詳細設定］ タブをクリックします。

② 転送モードの▼をクリックし、［DMA （利用可能な場合）］ を選択します。

※ ハードディスクをマスタとして接続しているときは、 ［デバイス 0］ の設定を変更してください。 スレーブとして接続しているときは、 ［デバイス 1］ の設定を変更してください。

③［OK］ をクリックします。

5 メッセージに従ってシステムを再起動します。

以上で、 DMA の設定は完了です。

メモ　パソコンの機種によっては、 DMA 転送に非対応で、 ハードディスクのデータが正しく読み出せないことがあります。 その場合は、 上記の ［転送モード］ を ［PIO モード］ に設定してください。

1.4 本製品のセットアップ

本製品のセットアップ方法は、 別紙 「はじめにお読みください」 に記載されています。 本製品のセットアップを行っていない場合は、 別紙 「はじめにお読みください」 を参照してください。

1.5 ソフトウェアのインストール

本製品付属のソフトウェアを個別にインストールしたい場合は、 以下の方法でインストールしてください。

メモ
・本製品のセットアップを行った場合は、PCastTV2 は既にインストールされています。
・各ソフトウェアの説明は、 「2.1 ソフトウェアを理解しよう」 （P12） を参照してください。
・ reserMail は PCastTV2 をインストールすると同時にインストールされます。

1 ユーティリティ CD をパソコンにセットします。

メモ
Windows Vista をお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[BuffaloInst.exe の実行] をクリックしてください。 また、 「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」 と表示されたら、 [続行] をクリックしてください。

2

※製品によって表示される画面は異なります。

以降は画面の指示に従ってインストールしてください。

第 2 章

使ってみよう

■この章でおこなうこと

録画や再生など本製品の使い方を説明します。

2.1 ソフトウェアを理解しよう

本製品付属のユーティリティ CD には以下のソフトウェアを収録しています。 ここでは、 各ソフトウェアの概要を説明します。

■ PCastTV2

テレビの映像を見たり、 録画したりするソフトウェアです。 本製品を使用するときは、 主にこのソフトウェアを使用します。 PCastTV2 の使用方法は、 本書にて説明します。

詳しい設定や使用方法については、 ヘルプを参照してください。 ヘルプは、 ［スタート］ ー ［（すべての） プログラム］ ー ［BUFFALO］ ー ［PCastTV2］ ー ［PCastTV2 ヘルプ］ を選択すると表示されます。

■ PCastTV2 スケジューラ

インストール後、 Windows のタスクトレイ常駐します。 右クリックして ［番組表を開く］ を選択することで、 PCastTV2 を起動せずに EPG を利用しての番組録画予約をすることができます。 iCommand 機能を使用する場合の設定も PCastTV2 スケジューラで行います。

また PCastTV2 スケジューラにはビデオサーバー機能があり、 LAN （ローカルエリアネットワーク） 内にある LinkTheater やパソコンから録画予約の登録 / 変更 / 削除、 録画した映像の閲覧をすることもできます。

■ PCastTV2 Client Tool

PCastTV2 スケジューラのビデオサーバー機能を有効にしたパソコンを検索するときに使用します。

■ reserMail

携帯電話や他のパソコンからインターネットを使って録画予約するときに使用するソフトウェアです。 reserMail は、 PCastTV2 と同時にインストールやアンインストールされます。

reserMail の詳細や使用方法は、 reserMail のヘルプを参照してください。 reserMail のヘルプは、 ［スタート］ ー ［（すべての）プログラム］ ー ［BUFFALO］ ー ［PCastTV2］ ー ［reserMail ヘルプ］ を選択すると表示されます。

■　PCastTV2 トランスコーダ

MPEG1/2 ファイルを AVI/WMV/MP4 に変換することができます。　【P37】

■　動画トランスコードツール　（PC-MV7xDX シリーズにのみ付属）

PC-MV7xDX シリーズで録画した MPEG4 ファイルを AVI 形式に変換できます。【P32】
また、 PC-MV7xDX/PCI のハードウェアトランスコードは、 動画トランスコードツールを用いて行います。

■　PCastTV2　MP4 Copy for PSP

PCastTV2 トランスコーダで作成した MP4 ファイルを PSP にコピーするソフトです。ウェアです。

■　PCastLink　（USB 接続キャプチャ BOX 製品にのみ付属）

本製品を LinkStation や TeraStation に接続して番組録画やテレビ視聴するときに使用するソフトウェアです。 詳しくは別紙 「LinkStation に接続して使用するには」 をお読みください。

■　TMPGEnc MPEG Editor for BUFFALO

MPEG ファイルを簡単な操作で高速にカット編集を行い、 各種ムービー形式に圧縮（エンコード） するソフトウェアです。 快適な高速サムネイル表示とスマートレンダリング機能によるフレーム単位での高画質な編集ができます。

使用方法については、ヘルプを参照してください。ヘルプは、［スタート］ー［（すべての） プログラム］ ー ［TMPGEnc］ ー ［TMPGEnc MPEG Editor for BUFFALO］ ー ［TMPGEnc MPEG Editor for BUFFALO のヘルプ］ を選択すると表示されます。

■　TMPGEnc DVD Author for BUFFALO

MPEG ファイルの編集を行い、 DVD-Video 形式に変換 ・ 圧縮 （エンコード ・ オーサリング） するソフトウェアです。 チャプター設定や DVD メニューを作成することができます。

使用方法については、ヘルプを参照してください。ヘルプは、［スタート］ー［（すべての） プログラム］ ー ［TMPGEnc］ ー ［TMPGEnc DVD Author for BUFFALO］ ー ［TMPGEnc DVD Author for BUFFALO のヘルプ］ を選択すると表示されます。

2.2 PCastTV2 の基本的な使い方

PCastTV2 の基本的な使い方を説明します。各部の名称や、詳しい使い方については PCastTV2 のヘルプを参照してください。PCastTV2 のヘルプは、［スタート］－［（すべての）プログラム］－［BUFFALO］－［PCastTV2］－［PCastTV2 のヘルプ］で表示できます。

■ PCastTV2 を起動する

デスクトップの PCastTV 2 をダブルクリックします。

または、［スタート］－［（すべての）プログラム］－［BUFFALO］－［PCastTV2］－［PCastTV2］を選択します。

■ PCastTV2 を終了する

PCastTV2 を終了する場合は、タイトルバー右の［×］をクリックします。

■ 入力の切り替え

操作パネルの［入力切替］ボタンをクリックします。TV →ビデオ入力（コンポジット）→ S 端子の順に切り替わります。

■ チャンネルの変更

操作パネルの▲▼ボタンでチャンネルを変更します。

■ 音量の調節

操作パネルの音声±ボタンで調節します。

メモ　ビデオウィンドウからチャンネル、音量を変更する

ホイールマウスをお使いの場合は、ビデオウィンドウ上でマウスのホイール（左ボタンと右ボタンの間にあるボタン）を回すとチャンネルや音量を変更できます。ホイールを回した場所が画面左側の場合は音量が、画面右側の場合はチャンネルが変更されます。

■　音声の切り替え

ビデオウィンドウを右クリックし、 表示されたメニューから ［TV オーディオ］ を選択します。 主音声、 副音声、 主 + 副音声を選択することができます。

■　フルスクリーンで表示する

ビデオウィンドウを右クリックし、 表示されたメニューから ［TV 画面サイズ］ − ［フルスクリーン］ を選択します。 ビデオウィンドウ画面をダブルクリックしてもフルスクリーンに切り替えることができます。

2.3 録画しよう

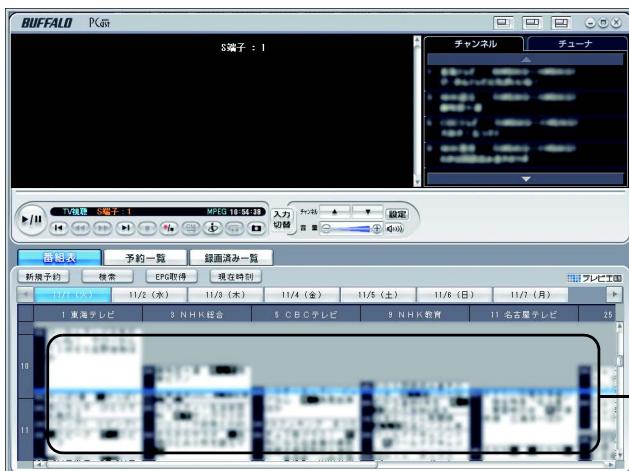
ここでは、 録画について説明します。

⚠注意 **録画中は、 他のアプリケーションを動作させないでください。 他のアプリケーションを動作させた場合、 システムが停止 （ハングアップ） したり、 正常に録画できないことがあります。**

■ 今すぐに録画しよう

今見ている番組を録画したいなど、 すぐに録画を開始したい場合は、 以下の手順で録画します。

1 **録画したいチャンネルや映像を表示します。**

2

をクリックします。

以上で、 録画が開始されます。 録画を終了するときは、 をクリックしてください。

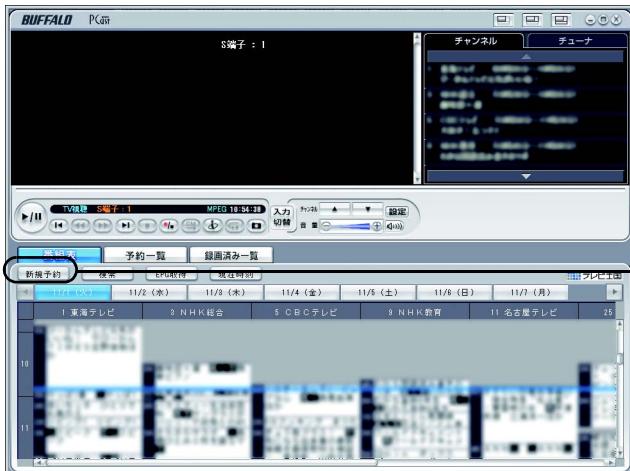
■ EPG 予約しよう

EPG 番組表から録画したい番組をダブルクリックして予約設定画面を表示することで、 簡単に予約を行うことができます。 番組表から予約を行うときは、 以下の手順で録画予約してください。

1 PCastTV2 の番組表から録画したい番組を選択します。

2

［完了］ をクリックします。

以降は、 画面の指示にしたがって操作してください。

メモ 上記の画面で ［次へ］ をクリックすると、 録画に関する詳細設定 （録画フォーマット、 解像度、 ビットレート、 音声選択など） を行うことができます。 詳しい使いかたについては、 PCastTV2 のヘルプを参照してください。

以上で、 予約録画は完了です。

■ 手動で予約しよう

日付、 時間を指定して録画することもできます。 決まった時間に録画したい場合は、以下の手順で録画予約してください。

1 PCastTV2 のリストウインドウにある ［新規予約］ をクリックします。

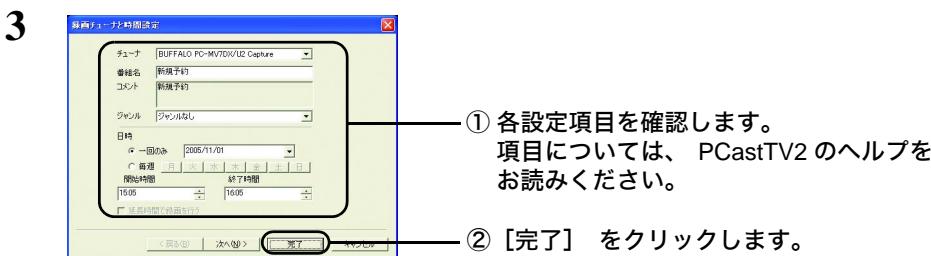
2

以降は、 画面の指示にしたがって操作してください。

メモ 上記の画面で ［次へ］ をクリックすると、 録画に関する詳細設定 （録画フォーマット、 解像度、 ビットレート、 音声選択など） を行うことができます。 詳しい使いかたについては、 PCastTV2 のヘルプを参照してください。

以上で、 録画予約は完了です。

■ インターネットの番組表から録画しよう （iEPG）

パソコンがインターネットに接続されている場合は、 インターネット上の番組表から録画予約することができます。

※ 「iEPG」 はソニー株式会社が提唱するインターネット上でのテレビ番組予約方式の名称です。
「iEPG」 はソニー株式会社の登録商標です。

⚠注意
・ 本製品を接続したパソコンをあらかじめインターネットに接続しておいてください。
・以下の手順を行う前に TV チューナーの設定の地域の設定が正しく行われていることを確認してください。 地域の設定が正しく設定されていないと正常に予約できないことがあります。
・ ブラウザには Microsoft Internet Explorer6 以降をお使いください。

1 PCastTV2 の ボタンをクリックします。

2 ブラウザが表示されますので、 予約したい番組を選択します。

3

① 各設定項目を確認します。
項目については、 PCastTV2 のヘルプをお読みください。

② ［完了］ をクリックします。

以降は画面の指示にしたがって操作してください。

メモ 上記の画面で ［次へ］ をクリックすると、 録画に関する詳細設定 （録画フォーマット、 解像度、 ビットレート、 音声選択など） を行うことができます。 詳しい使いかたについては、 PCastTV2 のヘルプを参照してください。

⚠注意 Windows Vista で 「Web サイトで、 このプログラムを使って Web コンテンツを開こうとしています」 と表示されたときは、 [許可する] をクリックしてください。

以上で、 インターネットの番組表からの録画予約は完了です。

⚠注意 複数の番組を同時に予約した場合には、 設定画面は表示されません。 標準の設定で自動で予約されます。

2.4 携帯電話から録画予約しよう

急に録画したい番組ができたときや、 録画予約をし忘れたときなど携帯電話から録画予約することができます。 携帯電話からの予約はリモート録画予約サービス iCommand または reserMail を使用します。

2.4.1 iCommand で録画予約する

テレビ王国ホームページのリモート録画予約サービス iCommand を利用して、 外出先の携帯電話からリモート予約することができます。 録画予約をする前にあらかじめ以下の設定を行ってください。

※ 本ソフトウェアはソニー株式会社の iCommand 技術に準拠しています。 尚、 iCommand およびテレビ王国はソニー株式会社の登録商標または商標です。

⚠注意

- 携帯電話から予約する場合には、i モードまたは EZweb または Yahoo！ケータイ対応の携帯電話が必要です。
- 本製品を接続したパソコンがインターネットに接続できるようにしてください。 また、 一定間隔でインターネット上の予約情報を確認するため、 常にパソコンの電源を ON にしておく必要があります。
- 録画予約をする前に、 本製品を接続したパソコンで PCastTV2 スケジューラを起動しておいてください。 起動していないとインターネットから予約した内容が反映されません。

Step 1 メンバー登録およびメールアドレスを登録する

テレビ番組を録画予約する前に、 テレビ王国ホームページをブラウザで表示させ、 メンバー登録およびメールアドレス登録を行います。

※登録手順については、 ホームページの案内を参照してください。

テレビ王国ホームページアドレス http://www.so-net.ne.jp/tv/

Step 2 iCommand を設定する

iCommand 設定（地域設定、チャンネル設定、リモート録画予約用の通信設定や接続設定など）を行います。

1 タスクバーの中にある PCastTV2 スケジューラの アイコンを右クリックし、表示されたメニューから［iCommand 設定］をクリックします。

2

① ［iCommand 機能を使用し、Web からの予約追加 / 削除などを使用する］にチェックを付けます。

② 各設定項目を入力します。
項目については、PCastTV2 のヘルプをお読みください。

③ ［OK］をクリックします。

3 設定が完了するとテレビ王国ホームページの予約リスト（リモート録画予約）が表示できるようになります。
※表示するには、テレビ王国のメンバー ID とパスワードの入力が必要です。

以上で、iCommand の設定は完了です。

Step 3 録画予約する

携帯電話からの録画予約は、以下の手順でテレビ王国携帯サイトから行います。

［iMenu］－［メニューリスト］－［TV/ ラジオ / 雑誌］－［TV 番組情報］－［テレビ王国］

［Ez トップメニュー］－［カテゴリで探す］－［TV・ラジオ・マガジン］－［全国 TV］－［テレビ王国］

［Yahoo ! ケータイ］－［メニューリスト］－［TV・ラジオ・雑誌］－［TV 番組ガイド］－［テレビ王国］

詳しい予約手順については、下記テレビ王国ヘルプページを参照してください。
http://blog.so-net.ne.jp/tvoukoku/

■ iCommand でリモート録画予約ができないときは

タスクトレイにあるアイコン からバルーンヘルプでメッセージが表示されます。対処方法は次のとおりです。

対処方法

「iCommand サーバに接続できませんでした。 インターネットに接続できるか、 設定が行われているか確認してください。」 と表示される。

次のことが考えられます。 適切な設定、 接続を行ってください。

- インターネットに接続できない。 （ケーブルが接続されていない）
- インターネット接続の設定が行われていない。
- プロキシの設定が行われていない。

「iCommand サーバに接続しましたが、 設定に失敗しました （または、 iCommand サーバに接続し、 予約情報の取得を試みましたが失敗しました。） メンバー ID/ パスワード / 地域選択 / チャンネル設定を確認してください。」 と表示される。

次のことが考えられます。 適切な設定に変更してください。

- テレビ王国に登録したメンバー ID （パスワード） と設定したメンバー ID （パスワード） が一致していない。
- 地域設定が設定されていない。
- 放送局設定において、 ご利用になる放送局が設定されていない。

2.4.2　reserMail で録画予約する （有料）

携帯電話からの番組予約サービスは有料です。 あらかじめご了承ください。
番組情報の閲覧やパソコンからの番組予約は、 無料でご利用いただけます。

録画予約をする前にあらかじめ以下の設定を行ってください。

株式会社ナノ ・ メディアのテレビ情報総合サイト 『TVnano/ 番組サーチ』
(http://tvnano.jp/top.shtml)

⚠注意
- 携帯電話から予約する場合には、i モードまたは EZweb または Yahoo！ケータイ対応の携帯電話が必要です。
- 本製品を接続したパソコンがインターネットに接続できるようにしてください。 また、 一定間隔でインターネット上の予約情報を確認するため、 常にパソコンの電源を ON にしておく必要があります。
- 録画予約をする前に、 本製品を接続したパソコンで PCastTV2 スケジューラと reserMail を起動しておいてください。 起動していないとインターネットから予約した内容が反映されません。
- 録画予約した情報はすぐに反映されません。 予約した情報の反映が遅い場合には、 「Step 2　reserMail の設定をする」 （P25） を参照して、 「録画予約を確認する時間間隔」 を確認してください。
- Windows Vista をお使いの方へ

reserMail 初回起動時、 または 「Windows 起動時に reserMail を自動起動する」 を設定していた場合、 「スタートアップの設定に失敗しました」 とエラーが表示されることがあります。
このようなときは、 以下の設定を行ってください。
1.[スタート]ー [コントロールパネル] をクリックします。
2.[ユーザーアカウント] または[ユーザーアカウントと家族のための安全設定]をクリックします。
3.[ユーザーアカウント] をクリックします。
4.[ユーザーアカウント制御の有効化または無効化] をクリックします。
※ 「続行するにはあなたの許可が必要です」 と表示されたときは、 [続行] をクリックしてください。
5.[ユーザーアカウント (UAC) を使ってコンピュータの保護に役立たせる]のチェックを外します。
6.[OK] をクリックします。
パソコンが再起動され、 reserMail の設定を行えるようになります。

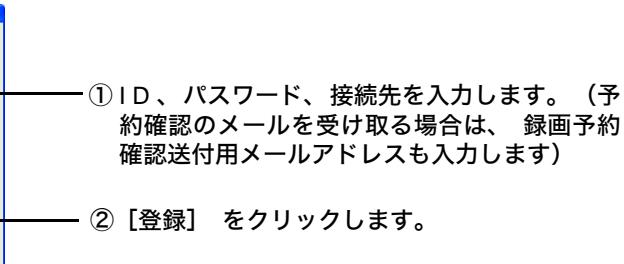
Step 1 reserMail のユーザー登録をする

携帯電話からの予約で使用する reserMail のユーザー登録を行います。 ユーザー登録をしないと reserMail を使用できませんので、 必ずユーザー登録を行ってください。

1 ［スタート］ ー ［（すべての） プログラム］ ー ［BUFFALO］ ー ［PCastTV2］ ー ［reserMail］ を選択します。

2 ［新規ユーザー］ をクリックします。

3 以降は画面の指示に従ってユーザー登録を行います。

Step 2 reserMail の設定をする

reserMail のユーザー登録が完了したら reserMail の設定を行います。 reserMail の設定では、 携帯電話から設定した録画予約を確認する時間間隔の設定と、 予約確認のメール送信の有無を設定できます。

なお、 この設定にはユーザー登録で発行された ID とパスワードが必要です。

1 ［スタート］ － ［（すべての） プログラム］ － ［BUFFALO］ － ［PCastTV2］ － ［reserMail］ を選択します。

2

3 設定内容を入力し、 ［設定］ をクリックします。

4 ［閉じる］ をクリックします。

以上で、 reserMail の設定は完了です。

Step 3 携帯電話の設定をする

携帯電話から録画予約する場合、 以下の手順で録画予約設定してください。

なお、 この設定には、 「Step 1　reserMail のユーザー登録をする」 （P24） で発行された ID とパスワードが必要です。

⚠注意 以下の方法は 2006 年 10 月現在のものです。 お使いの機種によっては手順が異なることがあります。 最新の情報は、 TVnano/ 番組サーチのホームページ （http://tvnano.jp/top.shtml） をご確認ください。

■ i モード対応機種

1 ［iMenu］ － ［メニューリスト］ － ［TV/ ラジオ / 雑誌］ － ［TV 番組情報］ － ［TV 番組サーチ］ を選択します。
「TVnano」 のトップ画面が表示されます。

2 TVnano/ 番組サーチのトップ画面が表示されたら、 ［リザメール設定］ を選択します。

3 地域の選択画面が表示されたら、 地域を選択します。

4 表示された画面をよく読んで、 ID とパスワードを入力し、 ［登録］ をクリックします。

以上で、 録画予約設定は完了です。

■ EZweb 対応機種

1 ［Ez トップメニュー］ － ［カテゴリで探す］ － ［TV ・ ラジオ ・ マガジン］ － ［全国 TV］ － ［TV 番組サーチ］
「TVnano」 のトップ画面が表示されます。

2 TVnano/ 番組サーチのトップ画面が表示されたら、 ［リザメール設定］ を選択します。

3 地域の選択画面が表示されたら、 地域を選択します。

4 表示された画面をよく読んで、 ID とパスワードを入力し、 ［登録］ をクリックします。

以上で、 録画予約設定は完了です。

■ Yahoo！ケータイ 対応機種

1 ［Yahoo！ケータイ］ － ［メニューリスト］ － ［TV・ラジオ・雑誌］ － ［TV 番組ガイド］ － ［TV 番組サーチ］ を選択します。
「TVnano」 のトップ画面が表示されます。

2 TVnano/ 番組サーチのトップ画面が表示されたら、 ［リザメール設定］ を選択します。

3 地域の選択画面が表示されたら、 地域を選択します。

4 表示された画面をよく読んで、 ID とパスワードを入力し、 ［登録］ をクリックします。

以上で、 録画予約設定は完了です。

Step 4 録画予約する

携帯電話の設定が完了すると、 携帯電話から録画予約ができるようになります。 以下の手順で録画予約をしてください。

⚠注意
- 本製品を接続したパソコンをあらかじめインターネットに接続しておいてください。また、 一定間隔でインターネット上の予約情報を確認するため、 常にパソコンの電源を ON にしておく必要があります。
- 録画予約をする前に、 本製品を接続したパソコンで PCastTV2 スケジューラと reserMail を起動しておいてください。 起動していないとインターネットから予約した内容が反映されません。
- 録画予約した情報はすぐに反映されません。 予約した情報の反映が遅い場合には、 「Step 2 reserMail の設定をする」 （P25） を参照して、 「録画予約を確認する時間間隔」 を短くしてください。

1 TVnano/ 番組サーチのトップ画面を表示します。
TVnano/ 番組サーチのトップ画面の表示方法は、 「Step 3 携帯電話の設定をする」 （P26） の手順 1 を参照してください。

2 各メニューから予約したい番組の詳細を表示し、 ［録画予約］ ボタンを押します。

以上で、 携帯電話からの録画予約は完了です。

2.5 外出先から録画予約しよう

本製品を取り付けたパソコンだけでなく、 他のパソコンからでもインターネットを利用して録画予約が行えます。 他のパソコンからの録画予約にはリモート録画予約サービス iCommand または reserMail を使用します。

2.5.1 iCommand で録画予約する

他の部屋のパソコンや外出先のパソコンなどから録画予約する場合は、 以下の手順で行ってください。

⚠注意
- 本製品を接続したパソコンがインターネットに接続できるようにしてください。 また、 一定間隔でインターネット上の予約情報を確認するため、 常にパソコンの電源を ON にしておく必要があります。
- 録画予約をする前に、 本製品を接続したパソコンで PCastTV2 スケジューラを起動しておいてください。 起動していないとインターネットから予約した内容が反映されません。

1 「2.4.1 iCommand で録画予約する」 （P20） の STEP1 〜 2 を参照して、 テレビ王国のメンバー登録、 メールアドレス登録および本製品を取り付けたパソコンにビデオサーバーの設定を行います。

2 録画予約を行うパソコン （本製品を取り付けていないパソコン） からテレビ王国（http://www.so-net.ne.jp/tv/） に接続します。 予約手順については、 ホームページの案内を参照してください。

以上で、 他のパソコンからの録画予約は完了です。

2.5.2　reserMail で録画予約する

他の部屋のパソコンや外出先のパソコンなどから録画予約する場合は、 以下の手順で行ってください。

⚠注意
- 本製品を接続したパソコンをあらかじめインターネットに接続しておいてください。また、 一定間隔でインターネット上の予約情報を確認するため、 常にパソコンの電源を ON にしておく必要があります。
- 録画予約をする前に、 本製品を接続したパソコンで PCastTV2 スケジューラと reserMail を起動しておいてください。 起動していないとインターネットから予約した内容が反映されません。
- 録画予約した情報はすぐに反映されません。 予約した情報の反映が遅い場合には、 「Step 2　reserMail の設定をする」 （P25） を参照して、 「録画予約を確認する時間間隔」 を確認してください。

メモ　他のパソコンからインターネットを利用して録画予約を行う場合は、 reserMail を使用しても無料で行うことができます。

1　「2.4.2 reserMail で録画予約する （有料）」 （P23） の STEP1 ～ 3 を参照して、 本製品を取り付けたパソコンに reserMail の設定を行います。

2　録画予約を行いたいパソコン （本製品を取り付けていないパソコン） から TVnano/ 番組サーチ (http://tvnano.jp/top.shtml） に接続します。

3　ログインして、 録画したい番組をクリックします。

以上で、 他のパソコンからの録画予約は完了です。

2.6 自動録画予約をしよう

テレビ王国の iCommand 機能を使用し、 番組タイトルやキーワードや出演者を設定すると、 設定条件に該当した番組を自動的に録画予約することができます。

設定方法や使用方法については、 テレビ王国 (http://www.so-net.ne.jp/tv/) の案内を参照してください。

2.7 再生しよう

録画したファイルを再生する方法を説明します。

⚠注意 本製品は録画中でもファイルを再生することができますが、 録画中のファイル再生はパソコンに大きな負荷がかかるため、 Pentium4 または Athlon XP に満たない CPU をお使いの場合は正常に動作しないことがあります。 録画中にファイルを再生させる場合は、 Pentium4 または Athlon XP 以上の CPU をお使いください。

1 PCastTV2 のリストウィンドウが表示されていることを確認します。

リストウィンドウが表示されていないときは、 リストウィンドウの ［録画済み一覧］ タブをクリックしてください。

2 再生したいファイルを選択し、 をクリックします。

以上で、 ファイルの再生が開始されます。

メモ 再生を停止するときは、 プレイヤーウィンドウの をクリックします。

2.8 タイムシフト（追っかけ再生）を使ってみよう

テレビを見ているときに、 トイレに行きたくなったり、 来客があったりして、 テレビを見ることを中断しなければならないことがあります。 こんなときには、 追っかけ再生が便利です。 タイムシフトを使えば、 見逃したシーンを巻き戻して見たり、 気に入ったシーンを繰返し見ることが可能です。 タイムシフト中の映像は録画されるため、 後から再生して見ることができます。

⚠注意
- **タイムシフトを正常に行うには、 Pentium4 または Athlon XP 以上の CPU が必要です。 お使いのパソコンの CPU が Pentium4 または Athlon XP に満たない場合は、 表示される画面がコマ落ちするなどの症状が発生することがあります。**
- **タイムシフトは、 MPEG 形式で録画している場合のみ行うことができます。 AVI 形式や Windows Media （WMV） 形式で録画している場合は、 追っかけ再生は使用できません。**

1 **タイムシフトを行いたい映像を表示します。**

2 **をクリックし、 録画を開始します。**

3 **をクリックします。**

以上で、 タイムシフトが開始されます。

............................タイムシフトを再生、 または一時停止します。
............................タイムシフト再生を停止します。 録画はそのまま行われます。
............................録画を停止します。 再生はそのまま行われます。

2.9 MPEG4(AVI 形式) に変換する (PC-MV7xDX シリーズ)

PC-MV7xDX シリーズには、 MPEG1/2 で録画したファイルを MPEG1/2/4 に、 MPEG4 ファイルを AVI に変換する ［動画トランスコードツール］ が付属しています。

MPEG4 で圧縮録画したファイル （＊ .mpg の形式） を一般的なプレーヤーソフトで再生するには、 ［動画トランスコードツール］ で＊ .AVI の形式ファイル （※） に変換してください。

※ 再生するには、 別途 ffdshow などのコーデックが必要です。

※ PCastTV2 でのみ再生する場合は、 変換の必要はありません。

※ 動画トランスコードツールでの変換 ・ 圧縮はハードウェアエンコードで処理されます。 ソフトウェアエンコードと比べて CPU 負荷が小さく高速です。 また、 動画トランスコードツールでは複数のファイルをまとめて登録して変換 ・ 圧縮を一括で処理することができます。

■ インストール

本製品をセットアップ （PCastTV をインストール） すると自動的にインストールされます。

■ 起動方法

［スタート］ － ［ （すべての） プログラム］ － ［BUFFALO］ － ［PCastTV2］ － ［動画トランスコードツール］ をクリックしてください。

■ 動画トランスコードツールの設定

初めて使用するときや、 設定を変更したいときは以下の手順で設定を行ってください。

1

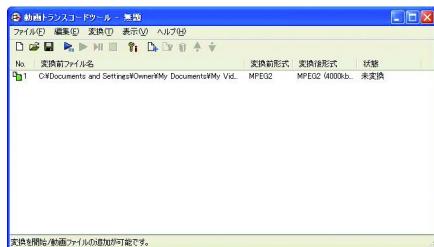
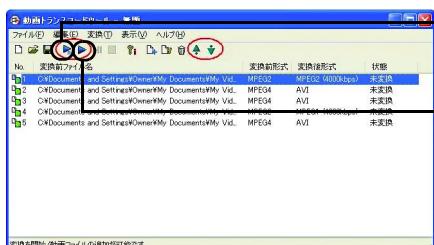
2 各項目を設定し、［OK］をクリックします。

項目	設定内容
FOURCC	変換後のファイルの FOURCC を選択します。 ※ AVI 変換時のみこの設定が反映されます。
音声を PCM 形式で出力する	音声を PCM 形式で出力します。 ※ AVI 変換時のみこの設定が反映されます。
変換先フォルダ	変換後のファイルを作成するフォルダを設定します（変換後のファイルは上記のフォルダに拡張子を .avi に変換し作成されます）。
終了時の動作	すべての変換が完了したら、PC の電源を切る：変換が完了した際に PC の電源を切ります。すべての変換が完了したら、PC をサスペンド状態にする：変換が完了した際に、サスペンドします。
ログファイルを出力する	変換に関するログファイルを作成します（ログファイルは実行ファイルと同一フォルダに .log というファイル名で作成されます）。
変換リストの保存を行わない	変換リストの保存確認を行わずに「新規リストの作成」、アプリの終了を行えます。

■ 変換方法

録画したファイルを変換したいときは、以下の手順で行ってください。

1 変換するファイルをドラッグ＆ドロップで［動画トランスコードツール］へ移動させます。

をクリックして変換するファイルを指定することもできます。

2　各項目を設定し、［OK］をクリックします。

項目	設定内容
圧縮形式	変換するファイル形式を指定してください。
解像度	変換を行う動画の解像度を指定してください。圧縮形式により使用できる解像度に違いがあります。
調整モード	固定ビットレート（CBR）／可変ビットレート（CVBR）を選択してください。
ビデオ形式 ビットレート	映像のビットレートを指定してください。
ビデオ形式 最大ビット レート	映像の最大ビットレートを指定してください。可変ビットレート（CVBR）時のみ設定可能です。
オーディオ形式 ビットレート	オーディオのビットレートを指定してください。

メモ

- 上記設定画面は、パソコンに PC-MV7xDX/PCI が接続されている場合のみ表示されます。 PC-MV7xDX/PCI が接続されていない場合は MPEG4 ファイルを AVI 形式に変換する機能のみ動作します。
- オーディオのサンプリングレートは変換できません。

3　手順 1 で選択したファイルが画面に追加されます。

4

5 変換が完了すると、［状態］に「完了済み」と表示されます。

以上で、変換は完了です。

また、［動画トランスコードツール］で表示されている操作ボタンの機能は次のとおりです。

ボタン	機能
	変換リストを新規で作成します。
	変換リストを開きます。
	変換リストを保存します。
	リスト内のすべてのファイルを変換します。
	リスト内で選択されたファイルのみを変換します。
	変換しているときにクリックすると変換作業を中断します。中断しているときにクリックすると変換処理を再開します。 ※ PC-MV7xDX/PCI を使用したハードウェアトランスコード機能を使用している場合、中断することはできません。
	変換を停止させます。 ※ PC-MV7xDX/PCI を使用したハードウェアトランスコード機能を使用し、変換状態が「変換準備中」または「終了処理中」のときは、停止できません。
	変換に関する設定画面を表示します。
	変換リストにファイルを追加します。
	変換リストからファイルを削除します。
	変換リスト内で上に移動します。
	変換リスト内で下に移動します。

2.10 PSP で再生しよう

MP4 ファイルを PSP に転送することで、 PSP で再生することもできます。

■ PSP へデータを転送する

メモ PSP の接続方法や、 ビデオファイル閲覧方法は、 PSP 付属のマニュアルを参照してください。 弊社では PSP の操作に関するお問い合わせは承っておりません。 あらかじめご了承ください。

1 “メモリスティック Duo” を挿入した PSP （またはカードリーダ） をパソコンに接続します。

2 ［スタート］ － ［（すべての） プログラム］ － ［BUFFALO］ － ［PCastTV2］ － ［MP4 Copy for PSP］ をクリックします。
「MP4 Copy for PSP」 が起動します。

3 PSP へ転送したい MP4 ファイルを 「MP4 Copy for PSP」 画面上でドラッグ＆ドロップします。

4 ［実行］ － ［コピーする］ を選択します。

5 コピー先の PSP （またはカードリーダ） のドライブを選択し、 ［OK］ をクリックします。
コピーが開始されます。

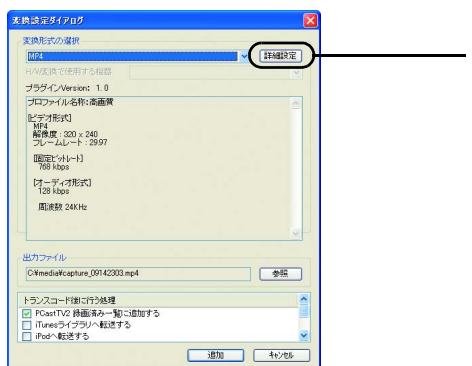
メモ コピーを停止したいときは、 ［実行］ － ［コピーを停止する］ を選択します。

以上で PSP へのデータの転送は完了です。

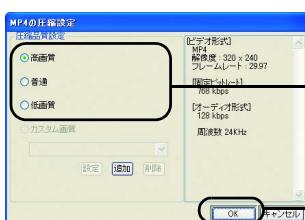
PSP のマニュアルを参照して転送したファイルを再生してください。

2.11 PCastTV2 トランスコーダ

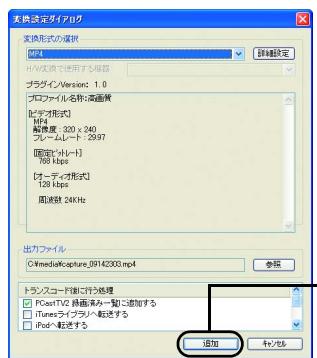
MPEG1/2 ファイルを AVI/WMV/MP4 に変換することができます。

メモ　AVI/WMV への変換は、あらかじめ PCastTV2 の設定画面（［設定］ボタンを押して起動）の「録画形式」で、「AVI、Windows Media の機能を使用する」にチェックマークを入れる必要があります。

1　［スタート］－［（すべての）プログラム］－［BUFFALO］－［PCastTV2］－［PCastTV2 トランスコーダ］をクリックします。

「PCastTV2 トランスコーダ」が起動します。

2　変換したいファイルをドラッグ＆ドロップします。

メモ　PCastTV2 録画済み一覧に登録されているファイルを右クリックし、表示されたメニューから［トランスコード］を選択してもトランスコードできます。

3

4

メモ　お好みの画質を個々に詳細の設定をしたいときは、手順 4 で［追加］クリックし、詳細項目を設定してください。設定した項目は、［カスタム画質］として選択できるようになります。

5

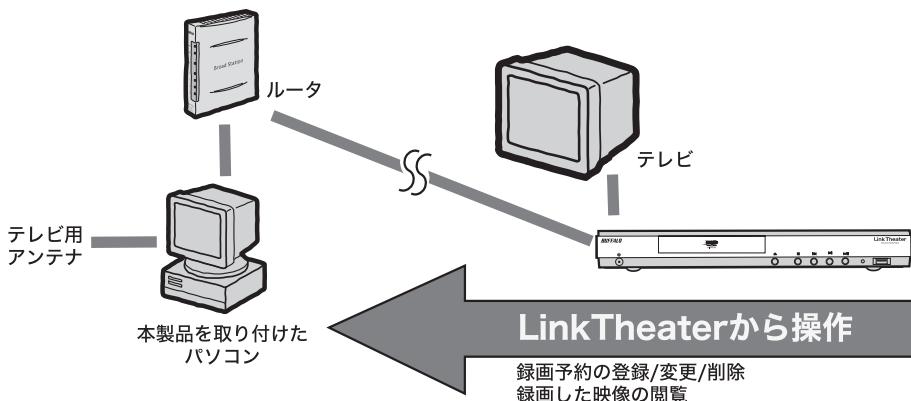
［追加］をクリックします。

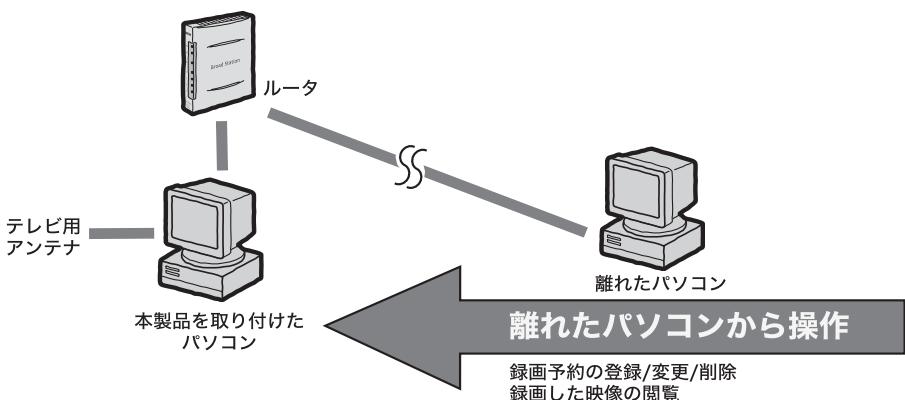
メモ　［出力ファイル］－［参照］をクリックすれば、変換後のファイルの保存先、ファイル名を指定することができます。初期設定では、変換元ファイルと同じ場所、ファイル名末尾に［形式名］_000 を追加して保存します（000 は同一名ファイルを複数回変換したときカウントアップされた番号となります）。

［変換したファイルを PCastTV2 録画済み一覧に追加する］が選択されていると、変換完了後に PCastTV2 録画済一覧に自動的にファイルが追加されています。

6　［タスク状態］が、［変換待ち］→［変換中］→［変換完了］と表示されます。

メモ　変換を中止するには、［中止］をクリックしてください。中止したファイルを変換するには［開始］をクリックしてください。

以上でデータの変換は完了です。

2.12 ビデオサーバー機能を利用しよう

ビデオサーバー機能を使用すると、LAN（ローカルエリアネットワーク）内のLinkTheater（PC-P1LAN/MP1000除く）やパソコンから次の操作ができるようになります。

・ **録画予約の登録 / 変更 / 削除**
・ **録画した映像の閲覧**

メモ　LAN の外（屋外など）にあるパソコンや携帯電話から録画予約をしたいときは、iCommand や reserMail をお使いください。【P28】

●LAN内にある弊社製LinkTheater（PC-P1LAN/MP1000除く）から操作したい【P40】

● LAN 内にある離れたパソコンから操作したい【P41】

■ LAN 内にある LinkTheater から操作したい

メモ
・LinkTheater （PC-P1LAN/MP1000 除く） 付属の ［PCast Media Server］ がパソコンにインストールされているときは、 タスクバーにある ［PCast Media Server］ のアイコンを右クリックし、 ［終了］ を選んで終了させてください。 ［PCast Media Server］がインストールされた環境があるとビデオサーバー機能が動作しないことがあります。
・あらかじめ LinkTheater をネットワークおよびテレビに接続しておいてください。

本製品を取り付けたパソコンの設定

1 タスクバーの中にある PCastTV2 スケジューラの アイコンを右クリックし、表示されたメニューから ［ビデオサーバ設定］ をクリックします。

2 ［ビデオサーバー機能を使用する］選択し、［OK］をクリックします。

LinkTheater での操作

3 LinkTheater を起動します。 テレビ画面に LinkTheater のログイン画面が表示されます。

4 ログイン画面の中からビデオサーバーを選択し（表示されるビデオサーバー名は環境によって異なります）、LinkTheater 付属のリモコン＜ Enter ＞ボタンを押します。

注意 ビデオサーバー側の設定によってはビデオサーバーが見つからない （検索できない） ことがあります。 【P64】

5 以降はテレビ画面の情報にしたがって操作してください。

・予約する・・・・・・録画予約を行うことができます。 【P43】
・録画一覧・・・・・・録画ファイルの閲覧ができます。 【P44】
・予約一覧・・・・・・録画予約の変更、 削除ができます。 【P44】

メモ 録画ファイルが MPEG1/2 形式であれば、 公開フォルダからファイルを選択してテレビ画面で再生することができます。

■ LAN 内にある離れたパソコンから操作したい

メモ
- LinkTheater （PC-P1LAN/MP1000 除く） 付属の ［PCast Media Server］ がパソコンにインストールされているときは、 タスクバーにある ［PCast Media Server］ のアイコンを右クリックし、 ［終了］ を選んで終了させてください。 ［PCast Media Server］がインストールされた環境があるとビデオサーバー機能が動作しないことがあります。
- あらかじめ LinkTheater をネットワークおよびテレビに接続しておいてください。

本製品を取り付けたパソコンの設定

1 タスクバーの中にある PCastTV2 スケジューラの アイコンを右クリックし、表示されたメニューから ［ビデオサーバ設定］ をクリックします。

2 ［ビデオサーバー機能を使用する］ をクリックし、 チェックを付けます。

離れたパソコンでの操作

3 本製品に付属のユーティリティ CD をパソコンにセットします。

⚠注意 Windows Vista をお使いの場合、 自動再生の画面が表示されたら、 [BuffaloInst.exe の実行] をクリックしてください。 また、 「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」 と表示されたら、 [続行] をクリックしてください。

4 簡単セットアップのトップ画面 （製品によっては ［BUFFALO 製ソフトの個別セットアップ］ 内） から、 「PCastTV2 Client Tool」 をインストールしてください。

5 ［スタート］ － ［（すべての） プログラム］ － ［BUFFALO］ － ［PCastTV2］ －［PCastTV2 Client Tool］－［PCastTV2 Client Tool］を選択します。PCastTV2 Client Tool が起動します。

6 ［検索］ － ［ビデオサーバーを検索する］ を選択します。

⚠注意 ビデオサーバー側の設定によってはビデオサーバーが見つからない （検索できない） ことがあります。 【P64】

7 表示されたビデオサーバを右クリックし、［iEPG 予約用サーバーに設定する］をクリックします。

8 表示されたビデオサーバを右クリックし、［ブラウザから開く］をクリックします。

9 以降は Web 操作画面の情報にしたがって操作してください。

・予約する・・・・・・・録画予約を行うことができます。【P43】
・録画一覧・・・・・・・録画ファイルの閲覧ができます。【P44】
・予約一覧・・・・・・・録画予約の変更、削除ができます。【P44】

■ PCastTV2 の Web 操作画面　録画予約

ネットワークを通じてLAN内のパソコンやLinkTheaterから操作するときは、PCastTV2の Web 操作画面を使用します。

Web 操作画面の表示方法は次の 3 つがあります。

・ PCastTV2 Client Tool で検索し、［ブラウザから開く］をクリックする
・ 直接ブラウザのアドレス入力欄に IP アドレス (※) を入力する
　例 ： http://192.168.11.123/
　※ IP アドレスは本製品を取り付けたパソコンのコマンドプロンプト（DOS プロンプト）で、 ipconfig と入力すると表示されます。
・ LinkTheater のログイン画面で PCastTV2 （ビデオサーバー）を選択する

Web 操作画面で［番組表］、または LinkTheater のログイン画面で［番組表から予約する］を選択すると、番組表予約画面が表示されます。設定項目はどちらも同じです。

番組表 （番組表から予約する）	
開始時刻	番組の開始時刻を表示します。
番組名	番組名を表示します。
予約	予約の状態を表示します。

Web 操作画面で［手動で予約する］、または LinkTheater のログイン画面で［手動で予約する］を選択すると、録画予約画面が表示されます。設定項目はどちらも同じです。

手動で予約する	
録画チューナー（チューナー）	使用するキャプチャを表示します。
録画番組名（パソコンのみ）	予約する番組名を入力します。
録画チャンネル（チャンネル）	予約するチャンネル、入力元を選択します。
録画の種類（予約日）	予約する録画の日（LinkTheater では曜日も含む）を選択します。
録画曜日（パソコンのみ）	予約する録画の曜日を選択します。
録画時間	予約する録画の時間（パソコンでは日付も含む）を選択します。
画質	予約する録画の画質を選択します。
音声	主音声・副音声を選択します。
設定（予約する）	上記項目で予約を実行します。

■ PCastTV2 の Web 操作画面　予約一覧

Web 操作画面で ［予約一覧］、 または LinkTheater のログイン画面で ［予約一覧］ を選択すると、 予約一覧画面が表示されます。 設定項目はどちらも同じです。

予約一覧	
録画時間（パソコンのみ）	予約した日時を表示します。
チューナー	キャプチャ番号を表示します。通常 1 台のキャプチャ BOX/ ボードをパソコンに接続しているときは、「1」と表示します。複数接続していて、2 台目のキャプチャ BOX/ ボードを使用しているときは「2」と表示します。
チャンネル	予約したチャンネル、入力元を表示します。
録画番組名（タイトル）	予約した番組のタイトル、またはファイル名を表示します。
画質（LinkTheater のみ）	予約した画質を表示します。
状態	予約の状態を表示します。
削除	選択した予約を削除します。

メモ **予約を変更したいときは、 ［予約一覧］ 画面で予約した番組名をクリックしてください。 予約変更画面が表示されます。**

■ PCastTV2 の Web 操作画面　録画一覧

Web 操作画面で ［録画一覧］、 または LinkTheater のログイン画面で ［録画一覧］ を選択すると、 予約一覧画面が表示されます。 表示項目はどちらも同じです。

録画一覧	
録画時間（日付）	録画した番組の日付または日時を表示します。
チャンネル	録画したチャンネル、入力元を表示します。
録画番組名（タイトル）	録画した番組タイトル、またはファイル名を表示します。
録画形式（画質）	録画した画質を表示します。
削除	選択した録画ファイルを削除します。

2.13 アンインストール

アンインストールは、 次のプログラムを実行してください。

製品個別のドライバ

付属のユーティリティ CD をパソコンにセットしたときに起動する簡単セットアップで［BUFFALO 製ソフトの個別セットアップ］ － ［製品名ドライバの削除］ を選択すると削除できます。

PCastTV2、 PCastTV2 Client Tool、 動画トランスコードツール （PC-MV7xDX シリーズのみ） 、 TMPGEnc MPEG Editor for BUFFALO、 TMPGEnc DVD Author for BUFFALO

コントロールパネルからアンインストールします。

Windows Vista では［スタート］－［コントロールパネル］－［プログラムのアンインストール (またはプログラムと機能)］－ [アンインストールしたいプログラム名] を選択し、［アンインストール (またはアンインストールと変更)］をクリックします。

Windows XP では［スタート］－［コントロールパネル］－［プログラムの追加と削除］－ [アンインストールしたいプログラム名] を選択し、［変更と削除］をクリックします。

Windows 2000 では［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］－［アプリケーションの追加と削除］－［アンインストールしたいプログラム名］を選択し、［削除］をクリックします。

※各プログラム名は以下のように表示されています。
　PCastTV2：BUFFALO PCastTV2
　PCastTV2 Client Tool：BUFFALO PCastTV2 Client Tool
　動画トランスコードツール（PC-MV7xDX シリーズのみ）：BUFFALO PCast MV7xDX シリーズユーティリティ
　TMPGEnc MPEG Editor for BUFFALO：TMPGEnc MPEG Editor for BUFFALO
　TMPGEnc DVD Author for BUFFALO：TMPGEnc DVD Author for BUFFALO

第３章
付録

■この章でおこなうこと

困ったときの対策方法や用語集、 仕様などを説明しています。

3.1 困ったときは

■ ドライバのインストールができない

原因① ： 本製品が正しく接続されていない

対策① ： パソコンの電源スイッチを OFF にし、本製品を取り付けなおしてください。

原因② ： 本製品が正しく認識されていない (ドライバが正常にインストールされない)

対策② ： 以下の手順でドライバの再インストールを行ってください。

1. ユーティリティ CD をパソコンにセットします。
2. 簡単セットアップが起動しますので、［BUFFALO 製ソフトの個別セットアップ］ を選択して ［開始］ をクリックします。
3. ［製品名ドライバの削除］ を選択して ［開始］ をクリックします。
4. 「製品名のデバイスドライバを削除いたしました。 」 と表示されたら、 ［OK］ をクリックします。
5. パソコンを再起動します。
6. 別紙 「はじめにお読みください」 の手順で本製品のドライバをインストールします。

原因③ ： PCI バススロットの規格が違っている （PCI 接続製品のみ）

対策③ ： 本製品を接続している PCI バススロットが 「PCI Rev2.1」 以降に準拠しているか確認してください。 Rev は、 パソコンのマニュアルを参照するか、パソコンメーカにお問い合わせください。

■ 本製品が認識されない

対策 ： PC 電源連動機能を AUTO でお使いの場合は、 Manual に切り替えてご使用ください。

■　映像が表示されない

原因①： 配線が間違っている

対策①： 別紙 「はじめにお読みください」 を参照して、 正しく配線してください。

原因②： 正しい入力を選択していない

対策②： PCastTV2 の ［入力切替］ をクリックして正しい入力を選択してください。

原因③： ビデオ機器を再生していない （ビデオ機器の映像を見る場合のみ）

対策③： ビデオ機器を再生してください。

原因④： ディスプレイドライバがハードウェアオーバーレイに対応していない

対策④： ディスプレイドライバを最新のものに更新してください。

原因⑤： 「TV 画面の表示」 を ON にしていない

対策⑤： PCastTV2 の画面を右クリックして［TV 画面の表示］を選択してください。

原因⑥： 表示画面の調整が適切でない

対策⑥： PCastTV2 のヘルプを参照して設定を変更してください。

原因⑦： USB が正常に動作していない。 USB バスの帯域が足りない （USB 接続製品のみ）

対策⑦： 他の USB 機器をお使いの場合、 他の USB 機器を取り外してください。
また、 本製品を他の USB ポートに接続してください。

原因⑧ ： DirectX9 以降がインストールされていない

対策⑧ ： ユーティリティ CD 内の￥DirectX9￥dxsetup.exe を実行し、 DirectX をインストールしてください。

原因⑨ ： 映像入力の選択を間違っている

対策⑨ ： PCastTV2 プレイヤーウィンドウの ［入力切替］ ボタンをクリックすることで、 映像入力は TV →ビデオ （コンポジット） → S 端子の順に切り替わります。 接続していない端子を選択しても映像は表示されません。

■　音声が出力されない

原因① ： 入力デバイスの選択が間違っている （PCI 接続製品のみ）

対策① ： 本製品は通常、 PCI バスを経由して音声信号を入力 （ダイレクトオーディオ再生） しています。 PCastTV2 の入力デバイス選択画面で、 ［ダイレクトオーディオ再生を使用する］ のチェックマークをつけてください。

原因② ： 消音 （ミュート） している。 音量を下げすぎている

対策② ： PCastTV2 の音量を上げてください。

原因③ ： Windows のボリュームコントロール設定の音量がミュート、 または小さくなっている。

対策③ ： Windows のボリュームコントロール設定で、 ボリュームコントロールや WAVE などのミュートを外す、 または音量を上げてください （ボリュームコントロール設定は、 ［スタート］ － ［ （すべての） プログラム］ － ［アクセサリ］ － ［エンターテイメント （マルチメディア） ］ － ［ボリュームコントロール］ を選択すると起動します）。

原因④ ： NortonAntiVirus をお使いになっている。

対策④ ： NortonAntiVirus をお使いの場合、 音声が出力されないことがあります。
NortonAntiVirus をお使いの場合は、 「Auto プロテクト」 機能を OFF にしてください。 （NortonAntiVirus に関しては、 Symantec 社にお問い合わせください）

原因⑤ ： 録音音量調整が StereoMix しか設定できないサウンドカードを使用している
お使いのサウンドカードによっては、 録音音量調整を StereoMix しか設定できないものがあります （Line In、 CD Player、 Microphon などの個別設定が不可）
このような場合再生音量調整で Line In をミュート （消音） すると、 録画および追っかけ再生 （タイムシフト） 時に音声が出力されません （録音されません）

対策⑤ ： 録音音量調整が個別 （Line In、 CD Player、 Microphon など） に設定できるサウンドカードをお使いください。 StereoMix しか設定できないサウンドカードでは、 録画および追っかけ再生 （タイムシフト） 時にミュートしないようご注意ください。

原因⑥ ： 配線が間違っている。

対策⑥ ： 別紙 「はじめにお読みください」 を参照して、 正しく配線してください。
特に、 本製品のオーディオケーブルとパソコンのライン入力端子が接続されていることを確認してください。

原因⑦ ： 音声入力を正しく選択していない、 または設定した音声入力が反映されていない

対策⑦ ： 音声の入力端子が正しく選択されていない可能性があります。 または、 音声入力の設定が反映されていないことがあります。 以下の手順で音声入力端子の設定を行ってください。

1 PCastTV2 のプレーヤーウィンドウの ［ビデオ設定］ をクリックします。

2 「ビデオキャプチャの動作設定ダイヤログ」 が表示されますので、 画面左側の ［入力 / 出力の設定］ をクリックします。

3 「オーディオ入力設定」 の 「入力元」 に ［Line in］ または ［ライン イン］ または ［Line］ を選択し、 ［OK］ をクリックします。

■ 音声が途切れる

原因① ： 他のアプリケーションが動作している

対策① ： 他のアプリケーションが動いている場合、 音声が途切れることがあります。 その場合は、 他のアプリケーションを終了してください。

原因② ： DMA が設定されていない

対策② ： 「1.3 DMA の設定」 （P8） を参照して DMA の設定をしてください。

原因③ ： サウンドカードのドライバが最新ではない

対策③ ： サウンドカードのドライバを最新のものに更新してください。

■ 画面の動きが遅い （コマ送り状態になる）

原因①： 他のアプリケーションが動作している

対策①： 他のアプリケーションが動いている場合、 画面の動きが遅くなることがあります。 その場合は、 他のアプリケーションを終了してください。

原因②： DMA が設定されていない

対策②： 「1.3 DMA の設定」 （P8） を参照して DMA の設定をしてください。

原因③： パソコン側の USB ポートが USB2.0 に対応していない（USB 接続製品のみ）

対策③： USB2.0 に対応している USB ポートへ接続してください。 USB2.0 対応のポートがない場合は、 録画ビットレートを 4Mbps 以下にし、 PCastTV2 のヘルプを参照してプレビュー設定の品質を ［標準］ にしてください。

原因④： CPU の能力が足りない

対策④： PCastTV2 のヘルプを参照して、 プレビュー設定の品質を下げてください。

■ テレビやビデオ入力の映像が突然止まってしまう （Windows XP のみ）

原因： USB ドライバの修正プログラムがインストールされていない （USB 接続製品のみ）

対策： 以下のマイクロソフト社ホームページから USB ドライバ修正プログラム （KB822603） をダウンロードして、 お使いのパソコンにインストールしてください。
http://support.microsoft.com/default.aspx?scid=kb;ja;822603（2006 年 11 月現在）

■　テレビチャンネルが写らない、 または写らなくなった

原因①： TV チューナーの設定をしていない

対策①： 別紙 「はじめにお読みください」 を参照して TV チューナーの設定をしてください。

原因②： テレビのチャンネルが変更された

対策②： アナログ周波数変換 （アナアナ変換） などによりチャンネルが変更された可能性があります。 PCastTV2 のヘルプを参照して TV チューナーの設定をしてください。

原因③： USB ドライバの修正プログラムがインストールされていない（Windows XP/USB 接続製品のみ）

対策③： 以下のマイクロソフト社ホームページから USB ドライバ修正プログラム （KB822603） をダウンロードして、お使いのパソコンにインストールしてください。
http://support.microsoft.com/default.aspx?scid=kb;ja;822603（2006 年 11 月現在）

■　DirectX9 を更新した後、 TV の映像が表示されなくなった、 または PCastTV2 を起動できなくなった

DirectX9b は一部の TV チューナーが動作しないことがあります。 詳しくはマイクロソフト社ホームページ （http://www.microsoft.com/japan/） のサポート技術情報 （Article ID 825116） を参照してください。 上記ホームページから修正プログラムをダウンロードすることができます。

■　テレビ視聴時に映像と音声がずれてしまう

原因： 画面の表示サイズが大きい

対策： 画面サイズを大きくするとパソコンにかかる負荷が大きくなり、 お使いの環境によっては映像と音声がずれることがあります。 その場合は、 PCastTV2 のヘルプを参照して画面の大きさを小さくしてください。

■　映像を録画、 再生できない

原因①： コピーガードがしてある映像を録画している、 またはコピーガードがしてある映像を録画したファイルを再生している

対策①： コピーガードがしてある映像を録画した場合、 正常に録画できません。
そのため、 録画したファイルを再生しても正常な映像は表示されません。

原因②： パソコンに負荷がかかっている

対策②： 予約録画を確実に行うために、 TV 画面の表示を OFF にしてください。
また、 以下の手順で PCastTV2 の優先順位を上げてください。

1 PCastTV2 のプレーヤーウィンドウの ［設定］ をクリックします。

2 画面左の 「その他」 をクリックし、 「アプリケーションの優先順位を上げる」 にチェックマークをつけて、 ［OK］ をクリックします。

■　録画したファイルが再生できない、 再生した映像が正しく表示されない

原因①： Windows Media Player8 以下を使用している

対策①： Windows Media Player8 以下をお使いの場合、 映像を表示できないことや映像の縦と横の比率が正しく表示されないことがあります。 この場合は、 マイクロソフト社のホームページから最新の Windows MediaPlayer をインストールしてください。 最新の Windows MediaPlayer をインストールしても正しく表示されない場合は、 PCastTV2 で再生してください。

原因②： PCastTV2 以外の再生ソフトを使用している

対策②： お使いの再生ソフト （Windows Media Player を含む） によっては、 正常に再生できない場合があります。 正常に再生されない場合は、 PCastTV2 で再生してください。

■　録画したファイルがコマ落ちしたり、 音が途切れる

原因①： 高い品質の録画品質 （プロファイル） を使用している

対策①： 高い品質の録画品質 （プロファイル） を使って録画した場合、 パソコンにかかる負荷が大きくなります。 そのため、 お使いの環境によってはコマ落ちや音が途切れたりすることがあります。 コマ落ちや音が途切れたりする場合は、 お使いの録画品質から、 低品質の録画品質 （プロファイル） に変更してください。

原因②： 録画時の TV 受信強度が弱い

対策②： 市販のブースター等を取り付けて、 映像をよりクリアに受信できるようにしてお使いください。

■　録画がかってに停止する

原因①： ハードディスクの空き容量が足りない

対策①： PCastTV2 の初期設定では、 ハードディスクの空き容量が少なくなった場合 （初期設定は 2GB を下回ったとき） に自動的に録画を停止します。 この場合は、 いらないファイルを削除して空き容量を増やしてください。
設定については PCastTV2 のヘルプを参照してください。

原因②： 録画時の TV 受信強度が弱い

対策②： 市販のブースター等を取り付けて、 映像をよりクリアに受信できるようにしてお使いください。

原因③： 映像にコピープロテクト信号が含まれている

対策③： 本製品は、 コピープロテクト （著作権保護） 信号の施された映像を録画しようとした場合、 自動的に録画を停止します。 それらの映像を、 録画することはできません。

■　追っかけ再生が動作しない、 動作するまでに時間がかかる

原因①：　リストウィンドウで追っかけ再生の操作している

対策①：　リストウィンドウで追っかけ再生の操作をした場合、 追っかけ再生が動作するまでに時間がかかることがあります。 この場合は、 プレイヤーウィンドウで追っかけ再生の操作をしてください。

原因②：　他のアプリケーションが動作している

対策②：　他のアプリケーションを動作させているとパソコンに大きな負荷がかかり、追っかけ再生が動作しなかったり、動作するまでに時間がかかることがあります。追っかけ再生を行うときは、他のアプリケーションを終了させてください。

原因③：　高い品質の録画品質 （プロファイル） を使用している

対策③：　高い品質の録画品質 （プロファイル） で録画した場合、 お使いの環境によってはパソコンに大きな負荷がかかり、 追っかけ再生が動作しなかったり、 動作するまでに時間がかかることがあります。 その場合は、 低品質の録画品質 （プロファイル） に変更して録画してください。

原因④：　画面サイズを大きくしている

対策④：　画面サイズを大きくしているとパソコンに大きな負荷がかかり、 追っかけ再生が動作しなかったり、 動作するまでに時間がかかることがあります。 その場合は、 画面サイズを小さくしてください。

原因⑤：　お使いのパソコンの CPU が Pentium4 以上または Athlon XP 以上ではない

対策⑤：　追っかけ再生を正常行うには、Pentium4 または Athlon XP 以上の CPU が必要です。お使いのパソコンの CPU が Pentium4 または Athlon XP に満たない場合は、 表示される画面がコマ落ちするなどの症状が発生することがあります。

原因⑥： AVI 形式または WMV 形式で録画している

対策⑥： 録画する形式を MPEG 形式にしてください。 追っかけ再生は、 MPEG 形式で録画している場合のみ行うことができます。

■ パソコンのシステムが停止 （ハングアップ） する

原因①： 他のアプリケーションが動作している

対策①： 本製品を使用して録画や追っかけ再生を行っているときに、 他のアプリケーションを動作させているとパソコンに大きな負荷がかかります。 本製品で録画や追っかけ再生を行うときは、 他のアプリケーションを終了させてください。

原因②： 高い品質の録画品質 （プロファイル） を使用している

対策②： 高い品質の録画品質 （プロファイル） で録画した場合、 お使いの環境によってはパソコンに大きな負荷がかかり、 システムが停止することがあります。 その場合は、 低品質の録画品質 （プロファイル） に変更して録画してください。

原因③： 画面サイズを大きくしている

対策③： 画面サイズを大きくしているとパソコンに大きな負荷がかかりシステムが停止することがあります。 その場合は、 画面サイズを小さくしてください。

原因④： 省電力機能を使用している、 または使用するように設定している

対策④： パソコンや PCastTV2 の省電力機能を設定したり、 使用したりするとお使いの環境によってはシステムが停止することがあります。 その場合は、 パソコンおよび PCastTV2 の省電力機能を使用しないように設定してください。

原因⑤： パソコンの BIOS が古い

対策⑤： PCI-Express バス搭載パソコンによっては、BIOS が古いと PCastTV2 を起動すると異常終了することがあります。このようなときは、パソコンの BIOS を最新のものにアップデートしてください。アップデートの方法については、パソコンのマニュアルをお読みください。

■ 録画したファイルを圧縮できない

原因： AVI 形式で録画したファイルを圧縮しようとしている

対策： 一部のコーデックを使用して録画されたAVI形式のファイルは、Windows Media 形式に圧縮できません。AVI 形式を Windows Media 形式に圧縮する場合は、ビデオ及び音声圧縮形式を「再圧縮無し」で記録された AVI 形式のファイルをご使用ください。

■ PCastTV2 ClientTool で iEPG 予約ができない

原因①： 本製品を取り付けたパソコンのビデオサーバ機能が有効になっていない

対策①： 「■ LAN 内にある離れたパソコンから操作したい」（P41）を参照して、ビデオサーバ機能を「使用する」に設定してください。

原因②： iEPG 関連付けが他のソフトウェアに設定変更されてしまった

対策②： 「2.13 アンインストール」（P45）を参照して、PCastTV2 ClientTool を削除、簡単セットアップのトップ画面（製品によっては［BUFFALO 製ソフトの個別セットアップ］内）から、「PCastTV2 Client Tool」をインストールし直してください。

■　省電力機能が動作しない

原因①：　PCastTV2 を終了していない

対策①：　使用している環境によっては、PCastTV2 が起動していると、パソコンや PCastTV2 から省電力機能の設定を行っても正常に動作しないことがあります。そのような場合は、PCastTV2 を終了させた後に再度試してみるか、手動で省電力モードに移行させてください。

原因②：　USB ドライバの修正プログラムがインストールされていない（Windows XP/USB 接続製品のみ）

対策②：　以下のマイクロソフト社ホームページから USB ドライバ修正プログラム（KB822603）をダウンロードして、お使いのパソコンにインストールしてください。
http://support.microsoft.com/default.aspx?scid=kb;ja;822603（2006 年 11 月現在）

■　休止状態から復帰後、録画開始前に再度休止状態に移行して録画が開始されない

パソコンによっては休止状態からの再起動後にキーボードやマウスなど何も操作しない時間が 5 分続くと再び休止状態に入ることがあります。詳しくはマイクロソフト社ホームページ（http://www.microsoft.com/japan/）のサポート技術情報（Article ID 282208）を参照してください。このようなパソコンでは休止状態からの録画には対応していません。

■ Windows Vista でビデオサーバ機能使用時に 「このプログラムの機能のいくつかが Windows ファイアウォールでブロックされています」 と表示される

PCastTV スケジューラのサーバー設定画面で [ビデオサーバー機能を使用する] を選択すると、 「このプログラムの機能のいくつかが Windows ファイアウォールでブロックされています」 と表示されます (設定時や再起動時など)。

このようなときは、 [ブロックを解除する] をクリックしてください。

[ブロックする] をクリックすると、 ビデオサーバー機能を使用できません。

ブロックする] をクリックしてしまった場合

次の手順でファイアウォールの設定を変更してください。

1.[スタート]-[コントロールパネル] をクリックします。

2.[Windows ファイアウォールによるプログラムの許可] をクリックします。

※ 「続行するにはあなたの許可が必要です」 と表示されたときは、 [続行] をクリックします。

3.[PCastShd2]のチェックボックスをクリックし、チェックマークを表示させます。[OK] をクリックします。

以上で設定の変更は完了です。

■ Windows XP でビデオサーバ機能使用時に 「このプログラムをブロックし続けますか？」 と表示される

PCastTV2 スケジューラのサーバー設定画面で ［ビデオサーバー機能を使用する］ を選択すると、 「このプログラムをブロックし続けますか？」 と表示されます。
このようなときは、 ［ブロックの解除］ をクリックしてください。

［ブロックする］、 ［後で確認する］ をクリックすると、 ビデオサーバー機能を使用できません。

［後で確認する］ をクリックしてしまった場合

パソコンを再起動してください。 再び 「このプログラムをブロックし続けますか?」 と表示されます。 ［ブロックの解除］ をクリックしてください。

［ブロックする］ をクリックしてしまった場合

次の手順でファイアウォールの設定を変更してください。

1. ［スタート］ － ［コントロールパネル］ をクリックします。
2. ［ネットワークとインターネット接続］ － ［Windows ファイアウォールの設定を変更する］ をクリックします （または ［Windows ファイアウォール］ をダブルクリックします）
3. ［例外］ タブをクリックします。
4. ［PCastShd2］ のチェックボックスをクリックし、 チェックマークを表示させます。 ［OK］ をクリックします。

以上で設定の変更は完了です。

■ Windows Vista で 「ユーザー アカウント制御」 が表示された後、 再生や録画ができない

原因 ： グラフィックボードのドライバが古い

対策 ： グラフィックボードのドライバを最新バージョンにしてください。

グラフィックボードのドライバを最新バージョンにしても改善しないときは、 「ユーザー アカウント制御」 を表示しないように設定することで回避することもできます。

1.[スタート]ー [コントロールパネル] をクリックします。

2.[ユーザーアカウント] または [ユーザーアカウントと家族のための安全設定] をクリックします。

3.[ユーザーアカウント] をクリックします。

4.[ユーザーアカウント制御の有効化または無効化] をクリックします。

※ 「続行するにはあなたの許可が必要です」 と表示されたときは、 [続行] をクリックします。

5.[ユーザーアカウント (UAC) を使ってコンピュータの保護に役立たせる] のチェックを外します。

6.[OK] をクリックします。

パソコンが再起動されます。

以上で設定は完了です。

■ reserMail のパスワードを忘れてしまいログインできない

パスワードを忘れてしまい reserMail ログインできない場合は、メールにてエイディシーテクノロジー社（support@epoint.co.jp）へお問い合わせください。
なお、別 ID を使用するために reserMail を初期状態にするには、以下の手順を行ってください。

1 reserMail が常駐している場合は常駐を解除して終了させてください。

2 C:¥ProgramFiles¥BUFFALO¥PCastTV_2¥reserMail¥config の中にある「config.DAT」を削除してください（下線部は PCastTV2 をインストールしたフォルダ）

3 再びreserMailを起動すると､最初のユーザー登録画面が表示され初期状態に戻ります。

4 「Step 1　reserMail のユーザー登録をする」（P24）を参照して、再度 ID とパスワードを取得してください。

■ ビデオサーバーが見つからない (検索できない)

原因①：ビデオサーバー機能を使用するように設定されていない

対策①：PCastTV2ClientToolの設定画面で、［ビデオサーバー機能を使用する］をクリックしてチェックボックスにチェックマークを入れてください。

原因②：ビデオサーバーの検索に使用している UDP ポート（1900）を Windows のサービスが使用している（Windows XP のみ）

対策②：以下の手順で Windows XP の設定を変更します。

1. ［スタート］－［コントロールパネル］をクリックします。
2. ［プログラムの追加と削除］をクリックします。
3. ［Windows コンポーネントの追加と削除］をクリックします。
4. コンポーネントから［ネットワークサービス］を選択し、［詳細］をクリックします。
5. ［インターネット ゲートウェイ デバイスの検出とクライアントの制御］のチェックを外して［OK］をクリックします。
6. ［次へ］をクリックします。
7. ［完了］をクリックします。

以上で設定の変更は完了です。

3.2 用語集

AVI

Microsoft 社が Windows 用に開発したデジタルファイルフォーマットです。AVI 形式（コーデックを使用しない）で録画した場合、映像の圧縮を行わないため録画したファイルの容量が大きくなります（320 × 240 の解像度で録画した場合、30 分で約 5GB 必要です）。編集ソフトなどで簡単に加工できる特長を持ちますが、長時間録画を行うと映像と音声がずれることがあります。

CBR ： Constant Bit Rate （固定ビットレート）

録画のとき常に同じビットレート（データ量）で録画します。そのため、動きの多いシーンなどでは動きの少ないシーンに比べ画質が落ちることがあります。また、動きが激しい場面では、ビットレートが足りない場合にブロックノイズが発生することがあります。

CQ : Constant Quality （固定品質）

映像品質を一定に保った状態で、ビットレートを自動的に変動させ録画します。

映像によってビットレートが変動するため、録画する映像によって録画したファイルの容量が大幅に変わります（動きが多い映像ほど容量が大きくなります）。

CVBR ： Constrain Variable Bit Rate （可変ビットレート）

あらかじめ設定した範囲のビットレート（データ量）で録画するモードです。動きが多いときはビットレートが高くなり、動きの少ないときはビットレートを低くして録画を行います。本製品では、（平均）ビットレート、最大ビットレートを指定でき、（平均）ビットレートの値を平均値として録画を行います。

DMA 転送

CPU を介さずにデータを転送する方式です。CPU 負荷が軽減され、高速な転送ができるようになります。

iEPG

インターネット上の番組表を使って録画予約をする方法です。録画の開始時間や終了時間を設定することなく、番組表から録画したい番組を選択することで録画予約ができます。

iCommand （アイコマンド）

ハードディスク録画予約機能を搭載する PC 向けのサービスです。外出先などで、携帯電話や職場の PC から、テレビ王国の番組表を利用して、自宅のパソコンの録画予約やキャンセル操作が簡単に行えます。

MPEG

Moving Picture Expert Group （通称 MPEG フォーマットフォーラム） が定めた動画圧縮の国際規格です。 MPEG フォーマットは、 映像と音声を別々に圧縮する方法が採用されており、DVD-Video や Video-CD にも使われているフォーマットです。MPEG フォーマットには、 「MPEG-1」 「MPEG-2」 などいくつの形式があります。

MPEG-1

MPEG-1 フォーマットとは、 1990 年に規格化された動画圧縮技術で、 Video-CD のフォーマット形式に用いられています。 映像圧縮規格の MPEG-1 と、 音声圧縮規格である 「MPEG-1 AudioLayer-1」 「MPEG-1 AudioLayer-2」 「MPEG-1 AudioLayer-3 （MP3）」 のうちどれかを組み合わせることにより、 1 つの動画ファイルとなる形式です。 CD-R1 枚 （650MB） に 352 × 240 の解像度で約 74 分の映像を保存できます。

MPEG-2

MPEG-1 フォーマットで蓄積されたノウハウを活かし、 より画質を向上させたフォーマットです。 DVD-Video の形式に用いられています。

VBR （Variable Bit Rate）

録画しているシーンによってビットレート （データ量） を変動させ録画します。 動きが多いときはビットレートが高くなり、 動きの少ないときはビットレートを低くするため、 全てのシーンがほぼ同じ品質で録画されます。

WMV

Windows Media 形式の映像ファイルです。

コーデック （Codec）

コーデックとは符号化 （coding） と復号 （decode） を纏めて呼んだものです。 映像や音声を圧縮 ・ 伸張するプログラムで、 パソコンで映像を再生 ・ 保存するのに必要なものです。 コーデックには様々な種類があり、 映像ファイルによって必要なコーデックが異なります。 もし、 ファイルに適したコーデックがパソコンにない場合には、 映像が表示されなかったり、 音声が出力されないことがあります。

※ 本製品では、 AVI 形式で録画する場合に使用するコーデックを指定できます。 コーデックを使用して録画した場合は、 使用しない場合に比べ少ない容量での録画ができますが、 パソコンに大きな負荷がかかるためコマ落ちなどが発生することがあります。 また、 コーデックには設定を必要とするものもありますので注意が必要です。 なお、 弊社ではコーデックを使用した録画についての保証、 サポートは行っておりません。 コーデックを使用して録画する場合は自己責任で行ってください。

ビットレート

画質を決定する値です。 ビットレートが高くなると画質が向上されますが、 録画ファイルの容量が大きくなります。

フレームレート

フレームレートとは、 1 秒間にいくつの画像が表示されるか表しています。 日本のテレビ放送では、 29.97 フレーム／秒 （fps） となっています。

マルチパス

圧縮を行うビデオの内容を確認後、 圧縮する処理を行う方法です。 通常の圧縮より高品質になりますが、 圧縮に時間がかかります。

3.3 仕様

メモ 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）を参照してください。

■ PC-MV72DX/U2

仕様	
準拠規格（※1）	USB Specification Rev.2.0 USB2.0(miniB) ポート×1搭載
ビデオ分解能	9bits
TV アンテナ入力	F型コネクタ
TV アンテナスルー出力	F型コネクタ
受信チャンネル（※2）	VHF：1～12ch　UHF：13～62ch　CATV：C13～C63ch
TV 音声	ステレオ / 2ヶ国語対応（EIAJ 方式）
入力方式	NTSC-M（Japan チャンネル）
コンポジットビデオ入力	RCA ピンジャック×1
S ビデオ入力	ミニ DIN4 ピン×1
オーディオ入力端子	RCA ピンジャック×2
USB2.0Hub 機能	USB2.0 ポート（シリーズ A）×2
増設用コンセント（※3）	AC サービスコンセント端子（最大 200W）×1
録画形式	MPEG-4、MPEG-2、MPEG-1、
動画キャプチャ解像度	MPEG4/2　720×480、640×480、352×480、352×240 MPEG1　352×240
動画ビットレート	MPEG4 1Mbps～10Mbps / MPEG2 2Mbps～15Mbps MPEG1 1.15Mbps
音声圧縮形式	MPEG2/1　MPEG1 レイヤ2 MPEG4　MPEG1 レイヤ3（※4） 44.1/48KHz 16bits
使用電源	内蔵電源 AC100V
本体動作電圧	5V
最大消費電力	13W（AC100V：USB2.0Hub 機能未使用時）
動作環境	温度5～35℃、湿度20～85%（結露なきこと）
外形寸法	38（W）×170（H）×180（D）mm（突起物を除く）
重量	890g（本体のみ）

※1　USB2.0 で規定されている HS モード（最大転送速度 480Mbps）で使用するには、USB2.0 に対応したパソコン本体が必要です。

※ 2　専用のホームターミナル等が必要なチャンネル （デジタル放送など） は受信できません。

※ 3　弊社製 USB キャプチャ BOX 専用のコンセントです。 それ以外の電気機器は接続しないでください。 故障の原因となります。

※ 4　「Link de 録 !!」 時の MPEG4 の音声圧縮形式はレイヤ 2 となります。

動作環境	
CPU	Windows Vista: Intel Pentium4 1.8GHz 以上、Celeron 1.8GHz 以上、 または同等性能の互換 CPU Windows XP/2000: Intel Pentium4 1.6GHz 以上、Celeron 1.6GHz 以上、 または同等性能の互換 CPU
メモリ	Windows Vista (Basic/Classic):512MB 以上 Windows Vista(Aero):1GB 以上 Windows XP/2000:256MB 以上
ハードディスク	「PCastTV2」のインストール用に 40MB 以上が必要です。 全ての添付ソフトをインストールするには 1GB 以上が必要です。 録画する場合は録画データの保存用に別途空き容量が必要です。
グラフィックカード	Windows Vista:DirectX9 対応の WDDM ドライバ(Aero 使用時はグラフィックメモリ 128MB 以上必要。PCI Express または AGP 接続を推奨) Windows XP/2000:ードウェアオーバーレイ表示可能なグラフィックカード（PCI Express または AGP 接続を推奨）（※ 5）
サウンド（※ 6）	DirectX9 対応、48KHz ステレオ再生および Direct Sound をサポートするサウンド機能とスピーカ
対応パソコン（※ 7）	USB ポートを標準搭載した以下の機種 ・DOS/V 機（OADG 仕様） ・NEC PC98-NX シリーズ
対応 OS	Windows Vista(32bit)、Windows XP SP1 以降、 Windows 2000Professional(SP4 以降)

※ 5　S3 社製グラフィックチップには対応しておりません。

※ 6　USB スピーカには対応しておりません。

※ 7　アプリケーションをインストールするために CD-ROM ドライブが必要です。

■ PC-MV71DX/U2

仕様	
準拠規格（※1）	USB Specification Rev.2.0 USB2.0(miniB) ポート×1搭載
ビデオ分解能	9bits
TVアンテナ入力	ミニジャックコネクタ （入力インピーダンス75Ω、変換ケーブル付）
受信チャンネル（※2）	VHF：1～12ch　UHF：13～62ch　CATV：C13～C63ch
TV音声	ステレオ / 2ヶ国語対応（EIAJ方式）
入力方式	NTSC-M（Japanチャンネル）
コンポジットビデオ入力	RCAピンジャック×1
Sビデオ入力	ミニDIN4ピン×1
オーディオ入力端子	RCAピンジャック×2
録画形式	MPEG-4、MPEG-2、MPEG-1、
動画キャプチャ解像度	MPEG4/2　720×480、640×480、352×480、352×240 MPEG1　352×240
動画ビットレート	MPEG4 1Mbps～10Mbps / MPEG2 2Mbps～15Mbps MPEG1 1.15Mbps
音声圧縮形式	MPEG2/1　MPEG1レイヤ2 MPEG4　MPEG1レイヤ3（※3） 44.1/48KHz 16bits
使用電源	ACアダプタ供給 5V 2.6A
本体動作電圧	5V
最大消費電力	13W（AC100V：本体とACアダプタ）
動作環境	温度0～35℃、湿度20～85%（結露なきこと）
外形寸法	25（W）×126（H）×193（D）mm（突起物を除く）
重量	303g（本体のみ）

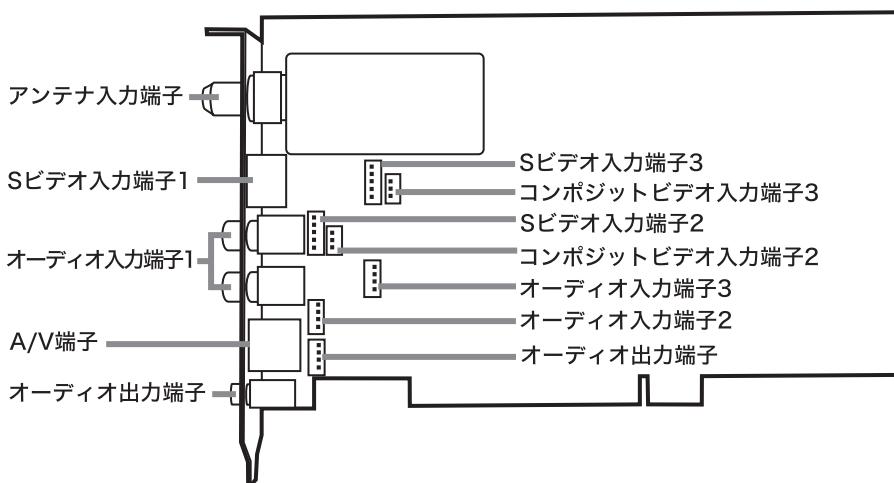
※1　USB2.0で規定されているHSモード（最大転送速度480Mbps）で使用するには、USB2.0に対応したパソコン本体が必要です。

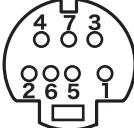
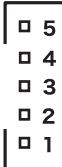
※2　専用のホームターミナル等が必要なチャンネル（デジタル放送など）は受信できません。

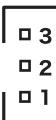
※3　「Link de 録!!」時のMPEG4の音声圧縮形式はレイヤ2となります。

動作環境	
CPU	Windows Vista: Intel Pentium4 1.8GHz 以上、Celeron 1.8GHz 以上、 または同等性能の互換 CPU Windows XP/2000: Intel Pentium4 1.6GHz 以上、Celeron 1.6GHz 以上、 または同等性能の互換 CPU
メモリ	Windows Vista (Basic/Classic):512MB 以上 Windows Vista(Aero):1GB 以上 Windows XP/2000:256MB 以上
ハードディスク	「PCastTV2」のインストール用に 40MB 以上が必要です。 全ての添付ソフトをインストールするには 1GB 以上が必要です。 録画する場合は録画データの保存用に別途空き容量が必要です。
グラフィックカード	Windows Vista:DirectX9 対応の WDDM ドライバ(Aero 使用時はグラフィックメモリ 128MB 以上必要。PCI Express または AGP 接続を推奨) Windows XP/2000:ードウェアオーバーレイ表示可能なグラフィックカード（PCI Express または AGP 接続を推奨）（※4）
サウンド（※5）	DirectX9 対応、48KHz ステレオ再生および Direct Sound をサポートするサウンド機能とスピーカ
対応パソコン（※6）	USB ポートを標準搭載した以下の機種 ・DOS/V 機（OADG 仕様） ・NEC PC98-NX シリーズ
対応 OS	Windows Vista(32bit)、Windows XP SP1 以降、 Windows 2000Professional(SP4 以降)

※4　S3 社製グラフィックチップには対応しておりません。

※5　USB スピーカには対応しておりません。

※6　アプリケーションをインストールするために CD-ROM ドライブが必要です。

■ PC-MV71DX/PCI

仕様		
PCI インターフェース		・Rev2.1 以降 ・プラグアンドプレイ対応
ビデオ分解能		10bits
TV アンテナ入力		F 型コネクタ（入力インピーダンス 75Ω）
受信チャンネル（※1）		VHF：1 〜 12ch　UHF：13 〜 62ch　CATV：C13 〜 C63ch
TV 音声		ステレオ /2ヶ国語対応（EIAJ 方式）
入力方式		NTSC-M（Japan チャンネル）
外部入力端子1	S ビデオ入力	ミニ DIN4 ピン× 1
	コンポジットビデオ入力	S ビデオ入力と共用（RCA ピンジャック× 1：添付のコンポジット入力変換アダプタを使用）
	オーディオ入力端子	RCA ピンジャック× 2
外部入力端子2	S ビデオ入力	ミニDIN7ピン(ミニDIN4ピン×1:添付のA/V変換ケーブルを使用)
	コンポジットビデオ入力	ミニDIN7ピン(RCAピンジャック×1:添付のA/V変換ケーブルを使用)
	オーディオ入力端子	ミニDIN7ピン(RCAピンジャック×2:添付のA/V変換ケーブルを使用)
外部入力端子3	S ビデオ入力	ピンヘッダ 5pin（※2）
	コンポジットビデオ入力	ピンヘッダ 3pin（※2）
	オーディオ入力端子	ピンヘッダ 4pin（※2）
オーディオ出力端子		ステレオミニピンジャック（φ3.5mm）
動画キャプチャ解像度（MPEG 録画時）		MPEG2/4：720 × 480、640 × 480、352 × 480、352 × 240 MPEG1　：352 × 240（固定）
録画形式		MPEG-4、MPEG-2、MPEG-1
動画ビットレート		MPEG2：2Mbps 〜 15Mbps/ MPEG1：1.15Mbps/ MPEG4：1Mbps 〜 10Mbps
音声圧縮形式		MPEG2/1　MPEG1 レイヤ 2 MPEG4　　MPEG1 レイヤ 3 48KHz 16bits
音声ビットレート		MPEG2/1：128,160,192,224,256,320,384kbps MPEG4　：112,128,160,192,224,256,320kbps（PCastTV2） 128,160,192(動画トランスコード)
使用電源		PCI バスより供給される 5V、12V
本体動作電圧		5V、12V
最大消費電力		10W
動作環境		温度：0 〜 35℃　　湿度：20 〜 85%（結露なきこと）
外形寸法(基板部分)		約 176(W) × 107(H) × 15(D)mm（突起部除く）
重量		約 150g(本体)

※1　専用のホームターミナル等が必要なチャンネル（デジタル放送など）は受信できません。

※2　フロントベイ・オプション等の PC 内部接続用の端子です。本製品単体では、使用できません。

■　PC-MV71DX/PCI 入出力コネクタ

S ビデオ入力端子 1		
形状	ピン番号	名称
	1	GND
	2	GND
	3	Y(輝度)/Composite
	4	C(色差)

A/V 端子（S ビデオ / コンポジット / オーディオ複合入力）		
形状	ピン番号	名称
	1	映像 GND
	2	映像 GND
	3	Y（輝度）/Composite
	4	C（色差）
	5	オーディオ R
	6	オーディオ GND
	7	オーディオ L

S ビデオ入力端子 2 および 3		
形状	ピン番号	名称
	1	映像 GND
	2	Y（輝度）/Composite
	3	映像 GND
	4	C（色差）
	5	映像 GND

コンポジットビデオ入力端子 2 および 3		
形状	ピン番号	名称
	1	映像 GND
	2	Composite
	3	映像 GND

オーディオ入力端子 2 および 3、オーディオ出力端子		
形状	ピン番号	名称
1 2 3 4	1	GND
	2	L
	3	GND
	4	R

動作環境	
CPU	Windows Vista: Intel Pentium4 1.8GHz 以上、Celeron 1.8GHz 以上、 または同等性能の互換 CPU Windows XP/2000: Intel Pentium4 1.6GHz 以上、Celeron 1.6GHz 以上、 または同等性能の互換 CPU
メモリ	Windows Vista (Basic/Classic):512MB 以上 Windows Vista(Aero):1GB 以上 Windows XP/2000:256MB 以上
ハードディスク	「PCastTV2」のインストール用に 40MB 以上が必要です。 全ての添付ソフトをインストールするには 1GB 以上が必要です。 録画する場合は録画データの保存用に別途空き容量が必要です。
グラフィックカード	Windows Vista:DirectX9 対応の WDDM ドライバ(Aero 使用時はグラフィックメモリ 128MB 以上必要。PCI Express または AGP 接続を推奨) Windows XP/2000:ードウェアオーバーレイ表示可能なグラフィックカード（PCI Express または AGP 接続を推奨）（※ 3）
サウンド	48KHz ステレオ再生および Direct Sound をサポートするサウンド機能とスピーカ (※ 4)
対応パソコン（※ 5）	PCI バス（Rev.2.1 以降）を搭載する DOS/V 機（OADG 仕様) および NEC PC98-NX シリーズ
対応 OS	Windows Vista(32bit)、Windows XP SP1 以降、 Windows 2000Professional(SP4 以降)

※ 3　S3 社製グラフィックチップには対応しておりません。

※ 4　USB スピーカには対応しておりません。

※ 5　アプリケーションをインストールするために CD-ROM ドライブが必要です。

■ PC-MV52DX/U2

仕様	
準拠規格（※1）	USB Specification Rev.2.0
ビデオ分解能	10bits
TV アンテナ入力	ミニジャックコネクタ （入力インピーダンス 75Ω、変換ケーブル付）
受信チャンネル（※2）	VHF：1 ～ 12ch　UHF：13 ～ 62ch　CATV：C13 ～ C63ch
TV 音声	ステレオ / 2ヶ国語対応（EIAJ 方式）
入力方式	NTSC-M（Japan チャンネル）
コンポジットビデオ入力	RCA ピンジャック× 1
S ビデオ入力	ミニ DIN4 ピン× 1
オーディオ入力端子	RCA ピンジャック× 2
録画形式	MPEG-2
動画キャプチャ解像度	MPEG2：720 × 480、352 × 480、352 × 240
動画ビットレート	MPEG2：1.3Mbps ～ 15Mbps
音声圧縮形式	MPEG1 レイヤ 2　48KHz　16bits
音声ビットレート	MPEG2：128 ～ 384kbps
使用電源	AC アダプタ供給 5V 1.1A
本体動作電圧	5V
最大消費電力	7W（AC100V：本体と AC アダプタ）
動作環境	温度 0 ～ 35 ℃、湿度 20 ～ 85%（結露なきこと）
外形寸法	25（W）× 126（H）× 193（D）mm（本体のみ）
重量	約 370g（本体のみ）

※1　USB2.0 で規定されている HS モード（最大転送速度 480Mbps）で使用するには、USB2.0 に対応したパソコン本体が必要です。

※2　専用のホームターミナル等が必要なチャンネル（デジタル放送など）は受信できません。

動作環境	
CPU	Windows Vista: Intel Pentium4 1.8GHz 以上、Celeron 1.8GHz 以上、 または同等性能の互換 CPU Windows XP/2000: Intel Pentium4 1.6GHz 以上、Celeron 1.6GHz 以上、 または同等性能の互換 CPU
メモリ	Windows Vista (Basic/Classic):512MB 以上 Windows Vista(Aero):1GB 以上 Windows XP/2000:256MB 以上
ハードディスク	「PCastTV2」のインストール用に 40MB 以上が必要です。 全ての添付ソフトをインストールするには 1GB 以上が必要です。 録画する場合は録画データの保存用に別途空き容量が必要です。
グラフィックカード	Windows Vista:DirectX9 対応の WDDM ドライバ(Aero 使用時はグラフィックメモリ 128MB 以上必要。PCI Express または AGP 接続を推奨) Windows XP/2000:ードウェアオーバーレイ表示可能なグラフィックカード（PCI Express または AGP 接続を推奨）（※ 3）
サウンド	DirextX9 対応、48KHz ステレオ再生および Direct Sound をサポートするサウンド機能とスピーカ (※ 4)
対応パソコン（※ 5）	USB ポートを標準搭載した以下の機種 ・DOS/V 機 (OADG 仕様) ・NEC PC98-NX シリーズ
対応 OS	Windows Vista(32bit)、Windows XP SP1 以降、 Windows 2000Professional(SP4 以降)

※ 3　S3 社製グラフィックチップには対応しておりません。

※ 4　USB スピーカには対応しておりません。

※ 5　アプリケーションをインストールするために CD-ROM ドライブが必要です。

■ PC-MV53DX/PCI

<table>
<tr><th colspan="3">仕様</th></tr>
<tr><td colspan="2">PCI インターフェース</td><td>・Rev2.1 以降
・プラグアンドプレイ対応</td></tr>
<tr><td colspan="2">ビデオ分解能</td><td>10bits</td></tr>
<tr><td colspan="2">TV アンテナ入力</td><td>F 型コネクタ（入力インピーダンス 75Ω）</td></tr>
<tr><td colspan="2">受信チャンネル（※ 1）</td><td>VHF：1 ～ 12ch　UHF：13 ～ 62ch　CATV：C13 ～ C63ch</td></tr>
<tr><td colspan="2">TV 音声</td><td>ステレオ /2ヶ国語対応（EIAJ 方式）</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力方式</td><td>NTSC-M（Japan チャンネル）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">外 部
入 力
端 子</td><td>S ビデオ入力</td><td>ミニ DIN4 ピン× 1</td></tr>
<tr><td>コンポジットビデオ入力</td><td>S ビデオ入力と共用（RCA ピンジャック× 1：添付のコンポジット入力変換アダプタを使用）</td></tr>
<tr><td>オーディオ入力端子</td><td>RCA ピンジャック× 2</td></tr>
<tr><td colspan="2">ライン出力端子</td><td>ステレオミニピンジャック（φ3.5mm）</td></tr>
<tr><td colspan="2">動画キャプチャ解像度</td><td>MPEG2：720 × 480、352 × 480、352 × 240</td></tr>
<tr><td colspan="2">録画形式</td><td>MPEG-2</td></tr>
<tr><td colspan="2">動画ビットレート</td><td>MPEG2：1.3Mbps ～ 15Mbps</td></tr>
<tr><td colspan="2">音声圧縮形式</td><td>MPEG2　MPEG1 レイヤ 2　48KHz　16bits</td></tr>
<tr><td colspan="2">音声ビットレート</td><td>MPEG2　：128 ～ 384kbps</td></tr>
<tr><td colspan="2">使用電源</td><td>PCI バスより供給される 3.3V、5V、12V</td></tr>
<tr><td colspan="2">本体動作電圧</td><td>3.3V、5V、12V</td></tr>
<tr><td colspan="2">最大消費電力</td><td>10W</td></tr>
<tr><td colspan="2">動作環境</td><td>温度：0 ～ 35 ℃　　湿度：20 ～ 85%（結露なきこと）</td></tr>
<tr><td colspan="2">外形寸法（基板部分）</td><td>約 135(W) × 105(H) × 15(D)mm（突起部除く）</td></tr>
<tr><td colspan="2">重量</td><td>約 145g（本体）</td></tr>
</table>

※ 1　専用のホームターミナル等が必要なチャンネル （デジタル放送など） は受信できません。

動作環境	
CPU	Windows Vista: Intel Pentium4 1.8GHz 以上、Celeron 1.8GHz 以上、 または同等性能の互換 CPU Windows XP/2000: Intel Pentium4 1.6GHz 以上、Celeron 1.6GHz 以上、 または同等性能の互換 CPU
メモリ	Windows Vista (Basic/Classic):512MB 以上 Windows Vista(Aero):1GB 以上 Windows XP/2000:256MB 以上
ハードディスク	「PCastTV2」のインストール用に 40MB 以上が必要です。 全ての添付ソフトをインストールするには 1GB 以上が必要です。 録画する場合は録画データの保存用に別途空き容量が必要です。
グラフィックカード	Windows Vista:DirectX9 対応の WDDM ドライバ(Aero 使用時はグラフィックメモリ 128MB 以上必要。PCI Express または AGP 接続を推奨) Windows XP/2000:ードウェアオーバーレイ表示可能なグラフィックカード（PCI Express または AGP 接続を推奨）（※ 2）
サウンド	48KHz ステレオ再生および Direct Sound をサポートするサウンド機能とスピーカ (※ 3)
対応パソコン（※ 4）	PCI バス（Rev.2.1 以降）を搭載する DOS/V 機 (OADG 仕様) および NEC PC98-NX シリーズ
対応 OS	Windows Vista(32bit)、Windows XP SP1 以降、 Windows 2000Professional(SP4 以降)

※ 2　S3 社製グラフィックチップには対応しておりません。

※ 3　USB スピーカには対応しておりません。

※ 4　アプリケーションをインストールするために CD-ROM ドライブが必要です。